

スキル標準ユーザー協会

Standard Skill Inventory for iCD (SSI-iCD)

管理者用操作マニュアル

Creation Date: 2008/3/29
Last Updated: 2018/2/5
Control Number: 001
Version: 1.001



目次

システム概要	3
システム名	3
システムの目的	3
システム処理概要	4
ログイン/ログアウト	4
パスワード変更	6
タスク統計	7
タスク評価項目チェック	10
タスク評価項目チェック（役割）	17
個人評価項目チェック：タスク項目	19
スキルチェック	23
超絞込検索	27
個人情報メニュー	30
個人プロフィール	31
業務経歴閲覧	32
プロジェクト経歴閲覧	32
セミナー受講履歴閲覧	33
タスク評価項目閲覧	34
フレームワーク閲覧	36
個人情報プリントアウト	44
フレームワーク個人目標設定	45
CSV出力メニュー	47
履歴管理	48
履歴差分表示	49
マスタ管理メニュー	51
ユーザーカラム設定	52
ユーザー情報登録	53
ユーザーログイン権限設定	55
ユーザー閲覧部門設定	56
パスワード再発行	58
組織情報編集	60
部門情報編集	61
各種タスク設定	64
回答ランクパターン設定	66
タスクと回答ランクパターン設定	68
スキルディクショナリ編集	69
タスクとスキルの紐付編集	73
研修情報編集	75
フレームワーク設定	79
フレームワークコピー	84
フレームワーク閲覧設定	85
キャリアパス設定	87
フレームワーク再認定	90
回答ランクパターン作成：タスク項目	91
回答ランクパターン設定：タスク項目	92
初期情報設定編集	93
SURVEY管理	94
アナウンス編集	96
各種CSV出力	98
翻訳辞書編集	99

システム概要

本章は、本システムについての基本事項について解説しています。

システム名

正式名称	Standard Skill Inventory for iCDシステム
英語名称	SSI-iCD

システムの目的

SSI-iCDシステムは、主に以下の4つの目的を掲げています。

- ・ エンジニアのタスク遂行力を各フレームワーク（※）上で判定
- ・ エンジニアのタスク遂行力情報の管理
- ・ エンジニアのプロジェクト経歴・受講履歴の管理
- ・ エンジニア情報の検索

※フレームワークはシステム管理者機能で自由に作成が可能

システム処理概要

SSI-iCDFシステムの管理者処理概要を以下に記述します。

ログイン/ログアウト

ログインID・パスワードの入力

ログインID、パスワード入力し、システムにログインします。

初期状態ではパスワードは未設定となっています。ログインIDを入力してログインボタンをクリックしてください。

管理者からのアナウンスがあれば表示されます。

サンプル環境

Standard Skills Inventory for iCD LOGIN

管理者からのお知らせ

ログイン画面へのメッセージ
ログイン後は、必ずパスワードを変更してください

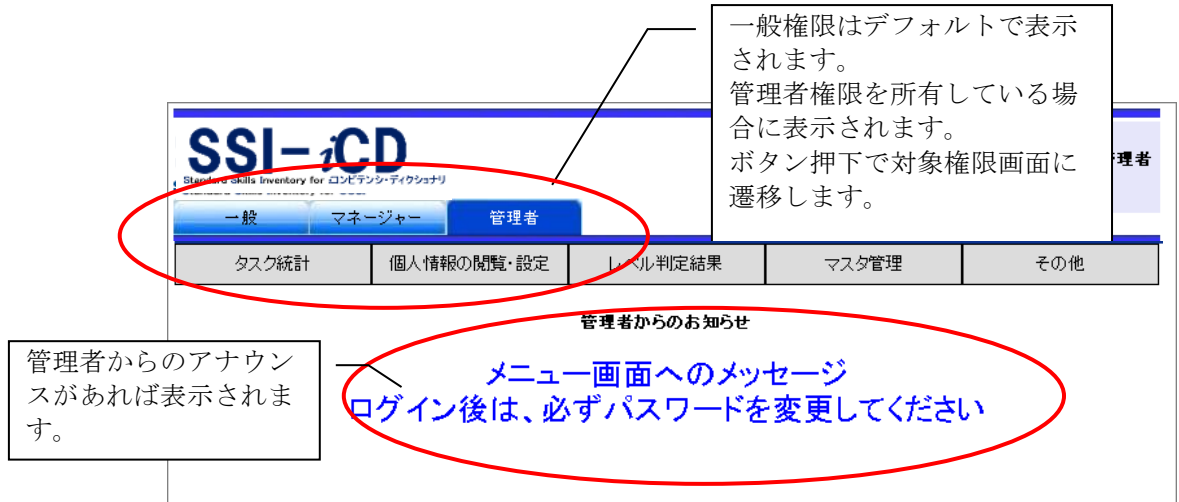
企業パスワード	<input type="text"/>
ユーザID	<input type="text"/>
パスワード	<input type="text"/>

パスワードは大文字小文字が区別されます

メニュー画面

ログイン後に全メニューが表示され、SSI-iCDシステムの機能を利用することが可能となります。尚、画面下部にはメニューで選択した機能の画面が表示されます。

※表示メニューはシステムの設定により異なります。



メニューの各機能へのリンク表示の左側にある◆または□は次のような意味を表しています。

- ◆：この項目についての情報が登録されています。
- ：この項目についての情報が登録されていません。

ログアウト

一旦ログインを行うと、ブラウザを閉じるまでは再ログインが不要となります。つまり、システムにアクセスすると同時にログイン画面は表示されずに、上記のメニュー画面が表示されます。従って、システムの使用を終了する場合や、別のアカウントを使って再度ログインしたい場合などは一旦ログアウトを実行します。画面左下の「ログアウト」をクリックすれば、セッション情報は削除され、ログイン画面に戻ります。

パスワード変更

パスワードを変更します。

メニューの「その他」→「パスワード変更」をクリックすると、次のような画面が表示されます。

パスワード変更

- ・パスワードは半角英数字4文字以上10文字以内で設定してください
- ・パスワードは大文字小文字が区別されます
- ・ログインIDと同じパスワードは設定できません

ログインID	master
現在のパスワード	<input type="password"/>
新パスワード	<input type="password"/>
新パスワードを再度入力	<input type="password"/>

「現在のパスワード」には現在設定されているパスワードを、「新パスワード」「新パスワードを再度入力」に新規に設定したいパスワードを入力し、「変更」ボタンをクリックします。パスワードは半角英数字4文字以上10文字以内で設定します。

注意

- ・ パスワードは大文字小文字が区別されます。
- ・ ログインIDと同じパスワードは設定できません。

タスク統計

全ユーザーのタスク統計を閲覧します。

メニューの「タスク統計」→「タスク統計」をクリックすると、次のような画面が表示され、タスクの一覧を閲覧することができます。

タスク統計	
タスク	
事業戦略策定	事業環境の分析
	事業戦略の策定
	事業戦略実行体制の確立
事業戦略把握・策定支援	要求(構想)の確認
	新ビジネスモデルへの提言
	事業戦略の実現シナリオへの提言
IT製品・サービス戦略策定	市場動向の調査・分析・予測
	IT製品・サービス戦略の策定
IT戦略策定・実行推進	基本方針の策定
	IT化計画の策定
	IT戦略実行マネジメント
システム企画立案	システム化構想の立案
	システム化計画の策定
	業務・システム要件定義
	ITサービス要件定義
	情報セキュリティ要件定義
システム要件定義・方式設計	システム化要件定義
	システム化要件定義(Webサイト)
	システム方式設計
	システム方式設計(Webサイト)
	開発準備
	開発準備(アジャイル)
運用設計	システム運用設計
	ITサービス設計
	Webサイト運用設計
移行設計	移行設計

閲覧するタスクをクリックします。

タスク統計閲覧

タスク統計の閲覧を行います。

タスク画面の「タスク」をクリックすると、次のような画面が表示され、タスク評価項目統計を閲覧することができます。

ソフトウェア詳細設計

回答ランク

R0

なし

R1

経験はないが、知識はある

R2

他者の指導や指示に従い、実施した経験がある

R3

独力で実施した経験がある

R4

メンバーを指導した経験がある

タスク一覧に戻る

ソフトウェアコンポーネント設計(機能分割・構造化)	合計	R0	R1	R2	R3	R4		詳細項目
ソフトウェア方式設計で定義したコンポーネントをコーディング、コンパイル、テストの実施に最適な単位のユニットに詳細化する	10	3	2	3	2	0	<div></div>	詳細
すべてのソフトウェア要件が、コンポーネントからユニットへ割り当てられることを確認する	10	3	2	3	2	0	<div></div>	
詳細化されたユニット単位に詳細設計を行う	10	2	3	2	3	0	<div></div>	

タスク一覧に戻る

詳細情報を閲覧する場合は「詳細あり」をクリックします。「スキルタイトル、レベル、人数メモリ」をクリックすると該当するユーザーを閲覧することができます。

他のタスクの統計を閲覧する場合は、タスクタイトルのセレクトボックスを変更すると、閲覧することができます。

※詳細情報の扱い方によって、以下の閲覧は行うことはできません。各扱い方については、「タスク評価項目チェック」を参照ください。

詳細情報閲覧

詳細情報の閲覧を行います。

タスク評価項目閲覧画面の「詳細あり」をクリックすると、次のような画面が表示され、詳細情報を閲覧することができます。

詳細項目表示

回答ランク

R0

なし

R1

経験はないが、知識はある

R2

他者の指導や指示に従い、実施した経験がある

R3

独力で実施した経験がある

R4

メンバーを指導した経験がある

評価項目表示に戻る

ソフトウェア詳細設計	合計	R0	R1	R2	R3	R4	
ソフトウェアコンポーネント設計(機能分割・構造化)							
ソフトウェア方式設計で定義したコンポーネントをコーディング、コンパイル、テストの実施に最適な単位のユニットに詳細化する							
ソフトウェアエンジニアリング手法	0	0	0	0	0	0	0
ソフトウェアデザイン手法	0	0	0	0	0	0	0
ソフトウェアのモデリング手法	0	0	0	0	0	0	0
ソフトウェア開発手法	0	0	0	0	0	0	0

評価項目表示に戻る

該当ユーザー閲覧

該当するユーザーの閲覧を行います。

習得者表示	
タスク大分類	ソフトウェア詳細設計
タスク中分類	ソフトウェアコンポーネント設計(機能分割・構造化)
タスク評価項目	ソフトウェア方式設計で定義したコンポーネントをコーディング、コンパイル、テストの実施に最適な単位のユニットに詳細化する
回答ランク	他者の指導や指示に従い、実施した経験がある
<input type="button" value="評価項目表示に戻る"/>	
ソフトウェア方式設計で定義したコンポーネントをコーディング、コンパイル、テストの実施に最適な単位のユニットに詳細化する	
◆他者の指導や指示に従い、実施した経験がある	
00006 User03 00008 User05 00012 User09	
<input type="button" value="評価項目表示に戻る"/>	

「ユーザー」をクリックすると該当するユーザー個人情報閲覧することができます。

個人評価項目チェック

一般ユーザーの入力したタスク評価項目情報をチェック・修正します。

メニューの「タスク統計」→「個人評価項目チェック」をクリックすると、次のような画面が表示され、チェック対象者を検索することが出来ます。

個人評価項目チェック

◆社員指定

社員番号 *完全一致検索

社員名 *中間一致検索

社員検索

◆社員選択

14名ヒットしました

社員番号	社員名
00001	admin1
00002	admin2
00004	User01
00005	User02
00006	User03
00007	User04
00008	User05
00009	User06
00010	User07
00011	User08
00012	User09
00013	User10
99999	システム管理者

チェックを行いたい社員をクリックします。

チェックタスクの選択

タスク評価項目チェックを行います。

チェックを行いたいタスクを選択してください。既にチェックを行っているタスクには、右端に「訂正あり」の表示が出ます。

個人評価項目チェック【User01さん】

・評価項目の入力を行うタスクを選択してください

社員選択に

チェックを行ったタスクに表示されます。

タスク		
事業戦略策定	◆事業環境の分析	訂正あり
	◆事業戦略の策定	訂正あり
	◆事業戦略実行体制の確立	
事業戦略把握・策定支援	◆要求(構想)の確認	
	◆新ビジネスモデルへの提言	
	◆事業戦略の実現シナリオへの提言	
IT製品・サービス戦略策定	◆市場動向	対象ユーザーが最後に登録したタスクに表示されます
	◆IT製品・サービス戦略の策定	
IT戦略策定・実行推進	◆基本方針	
	◆IT化計画	
	◆IT戦略実行マネージメント	
システム企画立案	◆システム化構想の立案	
	◆システム化計画の策定	
	◆業務・システム要件定義	
	◆ITサービス要件定義	
	◆情報セキュリティ要件定義	
システム要件定義・方式設計	◆システム化要件定義	
	◆システム化要件定義(Webサイト)	

登録タスクのチェック

タスク評価項目チェックを行います。

背景が薄い青色になっている部分が本人登録の回答ランクであり、赤色になっている部分がマネージャー登録の回答ランクです。マネージャーにより登録が行われた場合には、本人のメニュー画面に登録が行われた旨のメッセージが表示されます。

詳細情報をチェックしたい場合には「詳細」ボタンをクリックしてください。

[設定](#) [タスク一覧に戻る](#)

■ 登録者本人が登録したスキル ■ マネージャーが登録したタスク評価項目

タスクに関連する研修情報を表示します [表示](#)

ソフトウェアコンポーネント設計(機能分割・構造化)	未回答	R0	R1	R2	R3	R4	詳細項目
ソフトウェア方式設計で定義したコンポーネントをコーディング、コンパイル、テストの実施に最適な単位のユニットに詳細化する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	詳細
すべてのソフトウェア要件が、コンポーネントからユニットへ割り当てられることを確認する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
詳細化されたユニット単位に詳細設計を行う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
人出力詳細設計	未回答	R0	R1	R2	R3	R4	詳細項目
コンポーネント間のインタフェースの詳細設計を行う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
コンポーネント毎のユーザインタフェースの詳細設計を行う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
バックアップ、リカバリに関するデータファイル保全処理の詳細設計を行う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
パッケージカスタマイズ・アドオン設計	未回答	R0	R1	R2	R3	R4	詳細項目
ソフトウェア方式設計で定義したカスタマイズの内容に基づき、パラメータの設定を決定する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
ソフトウェア方式設計で定義したアドオン機能の詳細設計を行う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
パッケージおよびアドオン機能とのインタフェースの詳細設計を行う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
データベースの活用	未回答	R0	R1	R2	R3	R4	詳細項目
外部データベースとの連携方式およびデータ構造、インタフェースの詳細設計を行う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
外部データベースと連携するプログラムおよびモジュールを共有化し、詳細設計を行う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
外部データの取り込みや加工のロジックを決定し、詳細設計を行う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

[設定](#) [タスク一覧に戻る](#)

詳細情報をチェックする場合「詳細あり」をクリックします。
※以下の画面は、詳細情報の表示・設定内容によって表示内容が変更されます。

詳細情報の扱いのモードとその概要は、以下の通りです。

モード	モード概要
1	詳細回答ランクの登録を行う。
2	詳細参照情報として活用
3	使用しない。

登録詳細情報のチェック

詳細情報チェックを行います。

画面の内容は「タスクチェック」と同様です。

個人詳細項目チェック【User01さん】

・登録者本人の詳細項目修正ができません

選択タスク

ソフトウェア詳細設計

ソフトウェアコンポーネント設計(機能分割・構造化)

ソフトウェア方式設計で定義したコンポーネントをコーディング、コンパイル、テストの実施に最適な単位のユニットに詳細化する

回答ランク

R0 なし

R1 経験はないが、知識はある

R2 他者の指導や指示に従い、実施した経験がある

R3 独力で実施した経験がある

R4 メンバーを指導した経験がある

登録者本人が登録した詳細項目
 マネージャが登録した詳細項目

ソフトウェア方式設計で定義したコンポーネントをコーディング、コンパイル、テストの実施に最適な単位のユニットに詳細化する	未回答	R0	R1	R2	R3	R4	
ソフトウェアエンジニアリング手法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
ソフトウェアデザイン手法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
ソフトウェアのモデリング手法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
ソフトウェア開発手法	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

SSI-iCD◆操作マニュアル[管理者用]_Ver1.0.doc

13

ロック機能

タスク評価項目の入力中は、選択したタスクに対して他ユーザーが同時に更新できないようロックがかかります。

チェック中の社員本人が選択したタスクを設定中の場合は次のような画面が表示され登録内容の閲覧のみが可能になります。

個人評価項目チェック【User01さん】【ソフトウェア詳細設計】

・登録者本人の習得評価項目の修正ができます

ページ内ジャンプ

ソフトウェアコンポーネント設計(機能分割・構造化)
入出力詳細設計
バックジョカスタマイズ・アドオン設計
データベースの活用

回答ランク

R0 なし
R1 経験はないが、知識はある
R2 他者の指導や指示に依り、実施した経験がある
R3 独力で実施した経験がある
R4 メンバーを指導した経験がある

現在、登録者本人が登録中ですので、下記のタスクは登録できません
分類選択にお戻りください
タスク一覧に戻る

登録者本人が登録したタスク評価項目

マネージャが登録したタスク評価項目

タスクに関連する研修情報を表示します 表示

ソフトウェアコンポーネント設計(機能分割・構造化)	未回答	R0	R1	R2	R3	R4	詳細項目
ソフトウェア方式設計で定義したコンポーネントをコーディング、コンパイル、テストの実施に最適な単位のユニットに詳細化する すべてのソフトウェア要件が、コンポーネントからユニットへ割り当てられることを確認する 詳細化されたユニット単位に詳細設計を行う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<div>詳細</div>
入出力詳細設計	未回答	R0	R1	R2	R3	R4	詳細項目
コンポーネント間のインタフェースの詳細設計を行う コンポーネント毎のユーザインタフェースの詳細設計を行う バックアップ、リカバリに関するデータファイル保全処理の詳細設計を行う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

詳細情報についても、ロック中は詳細情報登録内容の閲覧のみが可能になります。

注意点

タスク評価項目情報のチェック中は選択したタスクに対してロックをかけている状態になります。ブラウザの「戻る」（ヒストリーバック機能）で画面遷移させると一定時間ロックがかかった状態になってしまいますので「設定」、「分類選択に戻る」クリックを行うようにしてください。

詳細情報入力（モード2）

参照情報の閲覧を行います。

タスク評価項目入力画面の「詳細あり」をクリックすると、次のような画面が表示され参照情報を閲覧することができます。

個人詳細項目チェック【User01さん】

選択タスク

ソフトウェア詳細設計
ソフトウェアコンポーネント設計(機能分割・構造化)
ソフトウェア方式設計で定義したコンポーネントをコーディング、コンパイル、テストの実施に最適な単位のユニットに詳細化する

閉じる


ソフトウェア方式設計で定義したコンポーネントをコーディング、コンパイル、テストの実施に最適な単位のユニットに詳細化する

ソフトウェアエンジニアリング手法
ソフトウェアデザイン手法
ソフトウェアのモデリング手法
ソフトウェア開発手法

閉じる

関連スキルディクショナリ

関連するスキルディクショナリの閲覧を行います。

タスク評価項目入力画面の「」をクリックすると、次のような画面が表示されタスクに関連するスキルディクショナリを閲覧することができます。

関連スキルディクショナリ

閉じる

スキルカテゴリ	タスク分類	スキル項目
メソッドロジ	(戦略) 市場機会の評価と選定	ビジネス戦略と目標・評価 経営戦略手法
関連知識	企業活動	経営・組織論 OR・IE

スキルカテゴリ

タスク分類

スキル項目

閉じる

研修情報

関連する研修情報の閲覧を行います。

タスク評価項目入力画面の「タスクに関連する研修情報を表示します」の表示ボタンをクリックすると、次のような画面が表示されタスクに関連する研修を閲覧することができます。

研修情報

・スキルアップに役立つ研修一覧です

研修ID	研修主管	研修カテゴリ	研修コース名	研修日数	研修場所	受講可能期間
0001	全社施策	営業	企業研修01	3.0	社内	2015/07/01 ~2015/08/01
0002	社外セミナー	マーケティング・ビジネス企画	マーケット調査02	5.0	会議室C	2015/01/01 ~2016/01/01

閉じる

個人評価項目チェック（役割指定）

一般ユーザーの入力したタスク評価項目情報を役割単位で限定し、チェック・修正します。

メニューの「タスク統計」→「個人評価項目（役割指定）」をクリックすると、次のような画面が表示され、チェック対象者を検索することが出来ます。

役割／専門分野指定 個人チェック

◆社員指定

社員番号 *完全一致検索

社員名 *中間一致検索

社員検索

◆社員選択

8名ヒットしました

社員番号	社員名
1	テスト ユーザー1
2	テスト ユーザー2
3	テスト ユーザー3
test0004	テスト データ4
test001	テスト データ1
test002	テスト データ2
test003	テスト データ3
test005	テスト ユーザ5

チェックを行いたい社員をクリックします。

フレームワークの選択

チェックを行いたいフレームワークを選択してください。

役割／専門分野指定 個人チェック【User01さん】

・フレームワークを選択してください

フレームワーク選択

☐ キャリアフレームワーク

☐ タスクフレームワーク

フレームワーク選択 戻る

チェックを行うフレームワークを選択し、「フレームワーク選択」をクリックすると次のような画面が表示され、役割を閲覧・選択することが出来ます。

役割／専門分野指定 個人チェック【User01さん】

・入力を行ないたい役割を選択してください

役割選択

フレームワーク選択に戻る

役割	専門分野
<input type="checkbox"/> ストラテジックプランナー	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> ソリューションセールス	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> ビジネスコンサルタント	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> プロジェクトマネージャー	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> ITアーキテクト	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> アプリケーションデザイナー	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> アプリケーションデベロッパー	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> インフラデザイナー	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> ITサービスマネージャー	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> ITスタッフ	<input type="checkbox"/> -

役割選択

フレームワーク選択に戻る

チェックを行う役割を選択し、「選択」をクリックするとその役割に条件として設定されているタスク一覧が表示されます。

※ユーザーが既に入力済みの場合、ユーザーが選択した役割に対してチェックが入った状態で表示がされます。

役割／専門分野指定 個人チェック【User01さん】

・評価項目の入力を行うタスクを選択してください

選択フレームワーク

キャリアフレームワーク

選択 役割／専門分野

ストラテジックプランナー -

戻る

タスク			
事業戦略策定	◆事業環境の分析	訂正あり	
	◆事業戦略の策定	訂正あり	
	◆事業戦略実行体制の確立		
事業戦略把握・策定支援	◆要求(構想)の確認		
	◆新ビジネスモデルへの提言		
	◆事業戦略の実現シナリオへの提言		
IT製品・サービス戦略策定	◆市場動向の調査・分析・予測		
	◆IT製品・サービス戦略の策定		
IT戦略策定・実行推進	◆基本方針の策定		
	◆IT化計画の策定		
	◆IT戦略実行マネジメント		

チェックしたいタスクをクリックすると、タスク評価項目チェック画面に遷移します。

※選択した、役割のレベル判定条件になっているタスク以外は表示されません。

タスク評価項目・詳細情報のチェックについては「タスク評価項目チェック」のタスク評価項目のチェックと同様になります。参照下さい。

個人評価項目チェック：タスク項目

部下の入力したタスク項目レベル情報を役割単位で限定し、チェック・修正します。

メニューの「個人評価項目チェック：タスク項目」をクリックすると、次のような画面が表示され、チェック対象者を検索することが出来ます。

タスク項目指定 個人評価項目チェック

◆社員指定

社員番号 *完全一致検索

社員名 *中間一致検索

社員検索

◆社員選択

2名ヒットしました

社員番号	社員名
test	テストユーザー
z00001	test

チェックを行いたい社員をクリックします。

フレームワークの選択

チェックを行いたいフレームワークを選択してください。

タスク項目指定 個人評価項目チェック【テストユーザーさん】

・フレームワークを選択してください

フレームワーク選択

☐ キャリアフレームワーク

フレームワーク選択 戻る

チェックを行うフレームワークを選択し、「フレームワーク選択」をクリックすると次のような画面が表示され、役割／専門分野を閲覧・選択することが出来ます。

タスク項目指定 個人評価項目チェック【テストユーザーさん】

・役割／専門分野を選択してください

役割／専門分野選択	フレームワーク選択に戻る
-----------	--------------

役割	専門分野
<input type="checkbox"/> ビジネスストラテジスト	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> ISストラテジスト	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> プログラムマネージャ	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> プロジェクトマネージャ	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> ISアナリスト	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> アプリケーションデザイナー	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> システムデザイナー	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> ISオペレーション	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> ISアドミニストレータ	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> ISアーキテクト	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> セキュリティアドミニストレータ	<input type="checkbox"/> -
<input type="checkbox"/> ISスタッフ	<input type="checkbox"/> 情報機器・情報資産管理
	<input type="checkbox"/> 事業継続計画
	<input type="checkbox"/> コンプライアンス
	<input type="checkbox"/> 人的資源管理
<input type="checkbox"/> ISオーディタ	<input type="checkbox"/> 契約管理
	<input type="checkbox"/> -

役割／専門分野選択	フレームワーク選択に戻る
-----------	--------------

チェックを行う役割/専門分野を選択し、「役割/専門分野選択」をクリックするとタスク一覧が表示されます。選択した役割/専門分野に必要なタスクのみ選択できるようになっています。

タスク項目指定 個人評価項目チェック【テストユーザーさん】

・タスクチェックを行う分類を選択してください

選択フレームワーク
キャリアフレームワーク
選択 役割／専門分野
ストラテジックプランナー -

戻る

タスク	
事業戦略策定	◆事業環境の分析 ◆事業戦略の策定 ◆事業戦略実行体制の確立
事業戦略把握・策定支援	◆要求(構想)の確認 ◆新ビジネスモデルへの提言 ◆事業戦略の実現シナリオへの提言
IT製品・サービス戦略策定	◆市場動向の調査・分析・予測 ◆IT製品・サービス戦略の策定
IT戦略策定・実行推進	◆基本方針の策定 ◆IT化計画の策定 ◆IT戦略実行マネジメント
システム企画立案	◆システム化構想の立案 ◆システム化計画の策定 ◆業務・システム要件定義

チェックしたいタスクをクリックすると、次のような画面を表示され、タスク項目レベルチェックを行うことができます。

タスク項目指定 個人評価項目チェック【テストユーザーさん】

・レベルに、フラグを設定できます

選択フレームワーク
テストフレームワーク

レベル	レベル定義
Level1	一部の知識や技術を有し、一部の業務に活用している
Level2	一部の知識や技術を有し、一連の業務に活用している
Level3	全般的な知識や技術を有し、独力で活用している
Level4	全般的な知識や技術を有し、独力で活用、後進の育成をしている
Level5	社内で専門家として、認知されている
Level6	社内外で専門家として、認知されている
Level7	社外で第一人者として、認知されている

フラグ設定 タスク一覧に戻る

■ 登録済みタスク項目レベル ■ マネージャが設定したタスク項目レベル
要求(構想)の確認 LV0 LV1 LV2 LV3 LV4 LV5 LV6 LV7
 要求(構想)の確認 ☒ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

フラグ設定 タスク一覧に戻る

「フラグ設定」ボタンをクリックで、タスク項目レベルを設定することができます。

また、レベル条件を閲覧する場合は、各タスクのリンクをクリックすると、以下の画面がポップアップで表示され、レベル条件を閲覧することができます。

タスク項目レベル判定条件【テストユーザーさん】

選択フレームワーク
テストフレームワーク

閉じる

■ 登録済みタスク項目レベル ■ マネージャが設定したタスク項目レベル

要求(構想)の確認	LV0	LV1	LV2	LV3	LV4	LV5	LV6	LV7
要求(構想)の確認		*	*	*	*	*	*	*

閉じる

レベルをクリックすると以下の画面が表示され、レベルグループ条件を閲覧することができます。

タスク項目レベル判定条件【テストユーザーさん】

タイトル	テストフレームワーク
レベル	Level 1

文字 の項目はテストユーザーさんの習得済みタスク項目です
文字 の項目はテストユーザーさんの未習得タスク項目です

◆タスク項目レベル条件

要求(構想)の確認	習得状況
全項目必須 1項目以上	◆R1 習得済み

前画面に戻る 閉じる

条件グループリンクをクリックすると、以下の画面が表示されレベル条件の詳細を閲覧することができます。

タスク項目レベル判定条件【テストユーザーさん】

タイトル テストフレームワーク

レベル Level 1

文字 の項目はテストユーザーさんの習得済みタスク項目です

文字 の項目はテストユーザーさんの未習得タスク項目です

◆タスク項目レベル条件

要求(構想)の確認				レベル条件	回答ランク
1項目以上	要求(構想)の確認	要求(構想)の確認	企業目標、中長期構想など経営レベルの要求を正確に捉えることができる	R1	R1
			企業の内外環境を正確に捉え、全社戦略指針を提案できる	R1	未回答
			収集した情報から現状のリソース(ヒト、モノ、カネ、情報)に関する課題の抽出ができる	R1	R1

前画面に戻る

閉じる

スキルチェック

スキルチェックを行います。

チェックを行いたいスキルを選択してください。既にチェックを行っているスキルには、右端に「訂正あり」の表示が出ます。

備考

更新旗については、「スキル：更新旗設定」によって表示条件が変わります。

モード	モード概要
1	最後に更新を行ったスキルに旗が立つ
2	「設定」を実施したスキル全てに旗が立つ (旗のクリアが可能)

スキルディクショナリ【パイロットレコーダーさん】

・入力を行うスキルを選択してください

社員選択に戻る

スキル		
メソッド	◆(戦略) 市場機会の評価と選定	訂正あり
	□(戦略) マーケティング	
	□(戦略) 製品・サービス戦略	
	□(戦略) 販売戦略	
	□(戦略) 製品・サービス開発戦略	
	□(戦略) システム戦略立案手法	
	□(戦略) コンサルティング手法	
	□(戦略) 業務動向把握手法	
	□(企画) システム企画立案手法	
	□(企画) セールス事務管理手法	
	□(企画) 要求分析手法	
	□(企画) 非機能要件設計手法	
	□(実装) アーキテクチャ設計手法	
	□(実装) ソフトウェアエンジニアリング手法	
	□(実装) カスタマーサービス手法	
	□(実装) 業務パッケージ活用法	
	□(実装) データマイニング手法	
	□(実装) 見積り手法	
	□(実装) プロジェクトマネジメント手法	
	□(利活用) サービスマネジメント	

上記、モードに沿って更新旗が表示されます。

マネージャーにより修正された項目がある場合、「訂正あり」と表示されます。

登録スキルのチェック

スキルチェックを行います。

背景が薄い青色になっている部分が本人登録の回答ランクであり、赤色になっている部分がマネージャー登録の回答ランクです。マネージャーにより登録が行われた場合には、本人のメニュー画面に登録が行われた旨のメッセージが表示されます。

スキルディクショナリ【パイロットレコーダーさん】【(戦略) 市場機会の評価と選定】

・登録者本人の習得スキル情報の修正ができません

回答ランク

L0	なし
L1	技術内容を講義などを受講し知っている／知識がある
L2	指示があると使える、活用できる／実装経験がある
L3	機能要件が作成できる／自立してある限定条件で仕事ができる
L4	非機能要件を考慮して最適化できる、最適解が出せる／定石外しができる／高度情報処理試験に合格するレベル
L5	所属団体・組織内で貢献し認知されるレベルにある
L6	業界に貢献し認知されるレベルにある
L7	業界をリードし市場への影響力があるレベルにある

設定 一覧に戻る

登録者本人が登録したスキル

 マネージャが登録したスキル

(戦略) 市場機会の評価と選定	未回答	L0	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	知識項目	
ビジネス環境分析手法	○	○	○	○	●	●	○	○	○	知識項目	
ビジネス戦略と目標・評価	○	○	○	○	○	●	○	○	○	知識項目	
業界動向把握の手法	○	○	○	○	○	●	●	○	○	知識項目	
経営管理システム	○	○	○	○	○	●	●	○	○	知識項目	
経営戦略手法	○	○	○	○	○	●	●	○	○	知識項目	▶
最新技術動向把握の手法	○	○	○	○	○	●	○	○	○	知識項目	
市場調査手法	○	○	○	○	○	●	○	○	○	知識項目	▶

設定 一覧に戻る

備考

知識項目の表示を行う場合「知識項目」をクリックします。

知識項目表示

知識項目の表示を行います。

スキル入力画面の「知識項目」をクリックすると、次のような画面が表示され、知識項目を表示することができます。

選択スキル

メトロロジ

〈戦略〉市場機会の評価と選定

市場調査手法

習得知識項目

閉じる

市場調査手法

ASP

IT業界の動向(事例)

SaaS

SOA

マクロ環境分析

仮説検証

競合分析

業務システム提案

顧客バリエーション

顧客分析

市場の需要測定

市場の定義

市場機会の分析

市場全体の把握

市場調査の実施

市場調査の設計

市場調査計画の作成

市場調査目的の設定

市場動向及び他社動向の把握

市場分析

情報の収集

情報の分析

調査・分析手法

内部環境分析(自社の強みと弱みの分析)

閉じる

ロック機能

スキル入力中は、選択したスキルに対して他ユーザーが同時に更新できないようロックがかかります。

チェック中の社員本人が選択したスキルを設定中の場合は次のような画面が表示され登録内容の閲覧のみが可能になります。

スキルディクショナリ【パイロットレコーダーさん】【(戦略) 市場機会の評価と選定】

・登録者本人の習得スキル情報の修正ができます

回答ランク	
L0	なし
L1	技術内容を講義などを受講し知っている／知識がある
L2	指示があると使える、活用できる／実装経験がある
L3	機能要件が作成できる／自立してある限定条件で仕事ができる
L4	非機能要件を考慮して最適化できる、最適解を出せる／定石外しができる／高度情報処理試験に合格するレベル
L5	所属団体・組織内で貢献し認知されるレベルにある
L6	業界に貢献し認知されるレベルにある
L7	業界をリードし市場への影響力があるレベルにある

現在、登録者本人がスキルを登録中ですので、下記のスキルは登録できません
一覧にお戻りください

■ 登録者本人が登録したスキル
 ■ マネージャが登録したスキル

(戦略) 市場機会の評価と選定	未回答	L0	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	知識項目	
ビジネス環境分析手法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	知識項目	
ビジネス戦略と目標・評価	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	知識項目	
業界動向把握の手法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	知識項目	
経営管理システム	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	知識項目	
経営戦略手法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	知識項目	<input checked="" type="checkbox"/>
最新技術動向把握の手法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	知識項目	
市場調査手法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	知識項目	<input type="checkbox"/>

注意点

スキル入力中は選択したスキルに対してロックをかけている状態になります。ブラウザの「戻る」（ヒストリーバック機能）で画面遷移させると一定時間ロックがかかった状態になってしまいますので「設定」、「一覧に戻る」クリックを行うようにしてください。

超絞込検索

全ユーザーの情報を所属部門・プロジェクト経歴・フレームワークレベル条件から検索を行います。メニューの「個人情報の閲覧・設定」→「超絞込検索」をクリックすると次のような画面が表示されます。

超絞込検索

・検索条件を選択してください

検索スタート

◆社員情報条件

部門情報条件	選択した部門に所属する社員を検索
組織	本部 部門

組織から部門を絞込

◆習得タスク評価項目の条件

習得タスク評価項目の条件	タスク大分類	タスク中分類	タスク小分類	回答ランク	条件追加
右の条件を総て含む	指定なし				

詳細項目を選択した場合は詳細項目のみが検索条件になります
R0を条件とした場合は 習得スキルR0のみが検索条件になります

習得タスク評価項目条件追加

◆プロジェクト経歴条件

プロジェクト規模	金額	指定なし
右の条件を総て含む	人数	指定なし
	期間	指定なし
	その他	指定なし

役割-職種	メンバー	スタッフエンジニア	<input type="checkbox"/>
	サブリーダー	ファンクションや、機能レベルの副リーダー	<input type="checkbox"/>
	リーダー	ファンクションや、機能レベルのリーダー	<input type="checkbox"/>
	責任者	プロジェクト全体の責任者	<input type="checkbox"/>

役割-フェーズ	提案活動	プリセールスの活動	<input type="checkbox"/>
	プロジェクト計画	プロジェクトの計画を立てる	<input type="checkbox"/>
	業務分析	業務の分析を行う	<input type="checkbox"/>
	基本設計	基本設計を行う	<input type="checkbox"/>
	開発	プログラミング	<input type="checkbox"/>
	移行	移行作業	<input type="checkbox"/>
	保守・管理	システムの保守・管理	<input type="checkbox"/>
	その他	その他	<input type="checkbox"/>

タスク評価項目条件追加

◆キャリアフレームワークレベル条件

以下の条件を総て含む	タスク大分類	タスク中分類	タスク小分類	回答ランク	条件追加
右の条件を総て含む	指定なし				

詳細項目を選択した場合は詳細項目のみが検索条件になります

役割	専門分野	エントリー	アシスタント	ミドル	シニア	エキスパート	プロフェッショナル
		Level1	Level2	Level3	Level4	Level5	Level6
ストラテジックプランナー	-					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ソリューションセールス	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ビジネスコンサルタント	-				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
プロジェクトマネージャー	-				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ITアーキテクト	-				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
アプリケーションデザイナー	-		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
アプリケーションデベロッパー	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
インフラデザイナー	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ITサービスマネージャー	-				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ITスタッフ	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
役割	専門分野	Level1	Level2	Level3	Level4	Level5	Level6
		エントリー	アシスタント	ミドル	シニア	エキスパート	プロフェッショナル

検索スタート

組織を選択し、ボタンを押下で選択した組織の部門が表示されます。

プロジェクト経歴のタスク評価項目を検索条件とする場合は「条件追加」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、タスク評価項目を検索条件に追加することができます。（追加した内容を削除する場合は「削除」ボタンをクリックします）

超絞込検索

※条件追加するタスクの分類を選択してください

選択すると、該当するタスクが表示される。

戻る

タスク

事業戦略策定	事業環境の分析
	事業戦略の策定
	事業戦略実行体制の確立
事業戦略把握・策定支援	要求(構想)の確認
	新ビジネスモデルへの提言
	事業戦略の実現シナリオへの提言
IT製品・サービス戦略策定	
IT戦略策定・実行推進	
システム企画立案	

超絞込検索

・検索条件にするタスク評価項目を選択してください

ページ内ジャンプ

ソフトウェアコンポーネント設計(機能分割・構造化)

入出力詳細設計

バックカススタマイズ・アドオン設計

データサービスの活用

回答ランク

R0 無し

R1 経験はないが、知識はある

R2 他者の指導や指示に正しい、実施した経験がある

R3 独力で実施した経験がある

R4 メンバーを指導した経験がある

追加 タスク一覧に戻る

ソフトウェアコンポーネント設計(機能分割・構造化)	本選	R0	R1	R2	R3	R4	詳細モード1
ソフトウェア方式設計で定義したコンポーネントをコーディング、コンパイル、テストの実施に最適な単位のユニットに詳細化する	●	○	○	○	○	○	●
すべてのソフトウェア要件が、コンポーネントからユニットへ割り当てられることを確認する	●	○	○	○	○	○	○
詳細化されたユニット単位に詳細設計を行う	●	○	○	○	○	○	○

詳細情報がある場合は
ボタンが表示される。
※詳細モード1の場合のみ

※ 習得タスク評価項目を検索条件とする場合も、画面操作は同様です。
また、条件とできるタスク評価項目数は40件までとなります。

「検索スタート」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、検索結果が閲覧することができます。

超絞込検索

・閲覧したいユーザーを選択してください

◆ユーザー情報

14名ヒットしました
1～10人目 次→

本部	部門	社員番号	社員名
A本部		110	サンプルユーザー_110
A本部		111	サンプルユーザー_111
A本部		112	サンプルユーザー_112
A本部		113	サンプルユーザー_113
A本部		114	サンプルユーザー_114
A本部		115	サンプルユーザー_115
A本部		116	サンプルユーザー_116
A本部		117	サンプルユーザー_117
A本部		118	サンプルユーザー_118
A本部		119	サンプルユーザー_119

CSV出力 戻る

検索結果の「社員番号、ユーザー」をクリックするとそのユーザーの個人情報を閲覧することができます。

個人情報の閲覧については「個人情報メニュー」と同様です。

検索結果の「CSV出力」をクリックすると、次のような画面が表示され、出力CSVフォーマットを選択することが出来ます。

CSV出力メニュー

◆統計・一覧CSV出力

選択	出力フォーマット
<input type="radio"/>	ユーザー進捗状況一覧
<input type="radio"/>	評価項目統計

CSV出力

「CSV出力」をクリックで選択したフォーマットでCSVファイルを出力します。

個人情報メニュー

全ユーザーの個人情報閲覧を行います。

メニューの「個人情報の閲覧・設定」→「個人入力内容閲覧」をクリックすると次のような画面が表示されます。

個人情報メニュー

◆社員指定

社員番号 *完全一致検索

社員名 *中間一致検索

「社員検索」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、検索結果が閲覧することができます。

個人情報メニュー

◆社員指定

社員番号 *完全一致検索

社員名 *中間一致検索

◆社員選択

134名ヒットしました

1～10 人目 [次→](#)

社員番号	社員名
100	サンプルユーザー_100
101	サンプルユーザー_101
102	サンプルユーザー_102
103	サンプルユーザー_103
104	サンプルユーザー_104
105	サンプルユーザー_105
106	サンプルユーザー_106
107	サンプルユーザー_107
108	サンプルユーザー_108
109	サンプルユーザー_109

個人情報メニューの「ユーザー」をクリックすると、次のような画面が表示され、個人情報を閲覧することができます。

個人情報メニュー

User01さんの個人情報

◆個人情報プロフィール

経歴履歴の閲覧

☐ 業務経歴

☐ プロジェクト経歴

☐ セミナー受講履歴

各種タスクに関する設問

◆タスク評価項目

◆キャリアフレームワーク

◆個人情報プリントアウト

◆CSV出力メニュー

個人情報プロフィール

プロフィールを閲覧します。

個人情報メニューの「個人情報プロフィール」をクリックすると次のような画面が表示されます。

個人情報メニュー

サンプルユーザー_110さんの個人情報

個人情報プロフィール

社員番号	110
氏名	サンプルユーザー_110
ログインID	110
Eメール	itss@com
所属部門	A本部

業務経歴閲覧

業務経歴の閲覧を行います。

個人情報メニューの「業務経歴」をクリックすると、次のような画面が表示され、業務経歴の一覧を閲覧することができます。

個人情報メニュー

サンプルユーザー_110さんの個人情報

業務経歴

部署名	役割	開始日	終了日	コメント
業務経歴1	リーダー	2009/10/01	進行中	コメント

プロジェクト経歴閲覧

プロジェクト経歴の閲覧を行います。

個人情報メニューの「プロジェクト経歴」をクリックすると、次のような画面が表示され、プロジェクト経歴の一覧を閲覧することができます。

個人情報メニュー

User01さんの個人情報

プロジェクト経歴

プロジェクト名	開始日	終了日	
プロジェクト経歴	2014/10/01	進行中	詳細表示

プロジェクト経歴一覧の「詳細表示」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、プロジェクト経歴詳細を閲覧することができます。

個人情報メニュー

User01さんの個人情報

プロジェクト経歴

[戻る](#)

プロジェクト名	プロジェクト経歴
開始日	2014/10/01
終了日	進行中
会社名	sample
プロジェクト概要	債権管理システム
プロジェクト規模-金額	年間売上金額1,000万円以上
プロジェクト規模-人数	管理する要員数がピーク時5人以上10人未満のプロジェクト
プロジェクト規模-期間	開発期間6ヶ月未満
プロジェクト規模-その他	
顧客名	〇〇製薬会社
役割-職種	サプリーダー:ファンクションや、機能レベルの副リーダー
役割-システムフェーズ	・プロジェクト計画 ・業務分析 ・基本設計
役割-詳細	
タスク評価項目	
コメント	

セミナー受講履歴閲覧

セミナー受講履歴の閲覧を行います。

個人情報メニューの「セミナー受講履歴」をクリックすると、次のような画面が表示され、セミナー受講履歴の一覧を閲覧することができます。

個人情報メニュー		
サンプルユーザー_110さんの個人情報		
セミナー受講履歴		
セミナー名	受講日	コメント
セミナー名1	2009/10/01	コメント

タスク評価項目閲覧

タスク評価項目の閲覧を行います。

個人情報メニューの「タスク評価項目」をクリックすると、次のような画面が表示され、タスクの一覧を閲覧することができます。マネージャー・管理者に訂正されているタスクは「訂正あり」が表示されます。

個人情報メニュー			
User01さんの個人情報			
タスク評価項目			
タスク			
事業戦略策定	◆事業環境の分析	訂正あり	
	◆事業戦略の策定	訂正あり	
	◆事業戦略実行体制の確立		
事業戦略把握・策定支援	◆要求(構想)の確認		
	◆新ビジネスモデルへの提言		
	◆事業戦略の実現シナリオへの提言		
IT製品・サービス戦略策定	◆市場動向の調査・分析・予測		
	◆IT製品・サービス戦略の策定		
IT戦略策定・実行推進	◆基本方針の策定		
	◆IT化計画の策定		
	◆IT戦略実行マネジメント		
システム企画立案	◆システム化構想の立案		
	◆システム化計画の策定		
	◆業務・システム要件定義		
	◆ITサービス要件定義		
システム要件定義・方式設計	◆情報セキュリティ要件定義		
	◆システム化要件定義		
	◆システム化要件定義(Webサイト)		
	◆システム方式設計		
	◆システム方式設計(Webサイト)		

閲覧するタスクをクリックします。

タスク評価項目閲覧

タスク評価項目の閲覧を行います。

タスク画面の「タスク」をクリックすると、次のような画面が表示され、タスク評価項目の一覧を閲覧することができます。

個人情報メニュー

User01さんの個人情報

タスク評価項目

User01さんの評価項目

赤字は管理者またはマネージャーが設定した項目です

登録日	タスク	評価項目	ランク	
事業環境の分析				
2015/06/26	経営方針の確認	自社の基本理念・ビジョン・方針を理解する	R1	
2015/07/13	経営方針の確認	新たな事業計画を立案するにあたり、経営方針や経営陣の思いを確認、共有する	R2	訂正あり
2015/06/26	経営方針の確認	事業で達成すべき目標を定めるために、企業目標を把握する	R1	
2015/06/26	外部環境の分析	マクロ環境(自社を取り巻く産業や業界)の変化の要因を調査、把握する	R1	
2015/06/26	外部環境の分析	自社が所属する業界や自社製品・サービスの市場規模および今後の見通しを調査、把握する	R2	
2015/06/26	外部環境の分析	競合他社の市場シェア、収益性、動向を調査、把握する	R2	
2015/06/26	内部環境の分析	自社の組織体制、現状人員数、配置状況を把握する	R0	
2015/06/26	内部環境の分析	自社の収益性、安全性、生産性等の財務状況を把握する	R3	
2015/06/26	内部環境の分析	自社の製品やサービスの売上高、利益率、ライフサイクル上のポジションを把握する	R1	
2015/06/26	内部環境の分析	調達、生産、物流、サービス等の自社業務の一連の流れを把握する	R0	
2015/06/26	内部環境の分析	事業管理のために必要な情報が自社内のどこに、誰によって、どのように管理されているか把握する	R3	

戻る

フレームワーク閲覧

全ユーザーのレベル判定結果を閲覧します。

メニューの「レベル判定結果」→「フレームワーク名」をクリックすると、次のような画面が表示され、フレームワークを閲覧できます。

キャリアフレームワーク

◆社員指定
社員番号 社員名
GO

◆その他の条件
本部選択 指定なし
本部 指定なし
GO

◆表示オプション
☐ キャリアパス表示
☒ 非表示

GO

SURVEY提出済: 0人 該当者数: 14人 (レベル判定者: 10人, レベル未判定者: 4人) スキル設定中: 1人 スキル未設定: 13人

役割	専門分野	レベル						合計
		Level1	Level2	Level3	Level4	Level5	Level6	
ストラテジックプランナー	-					0	0	0
ソリューションセールス	-	3	0	1	0	0	0	10
ビジネスコンサルタント	-				0	0	0	0
プロジェクトマネージャー	-				0	0	0	0
ITアーキテクト	-				0	0	0	0
アプリケーションデザイナー	-		0	0	0	0		0
アプリケーションデベロッパー	-	5	4	0				10
インフラデザイナー	-	10	0	0	0	0		10
ITサービスマネージャー	-				0	0	0	0
ITスタッフ	-	0	0	0	0	0		0
合計		34	4	1	0	0	0	39
役割	専門分野	Level1 エントリー	Level2 アシスタント	Level3 ミドル	Level4 シニア	Level5 エキスパート	Level6 プロフェッショナル	合計

SURVEY情報が有効の場合、提出状況が表示されます。

各レベルをクリックすると、レベル判定条件を閲覧することができます。

また、「その他の条件」を選択することで、各部門のフレームワークを閲覧することができます。(備考参照) 備考

◆その他の条件
本部 部門
GO

上部 (コンボボックス) で選択した部門の下位部門が、下部 (リストボックス) に表示されます。

上部を選択し、下部が「指定なし」もしくは未選択ならば選択した部門とその下位に属する部門総てのフレームワークが表示されます。

また、下部の部門が指定されているならば、選択された部門のフレームワークが表示されます。

フレームワーク詳細

レベル判定条件の閲覧を行います。

キャリアフレームワーク詳細

タイトル	キャリアフレームワーク
役割	アプリケーションデベロッパー
専門分野	-
レベル	Level 2

[レベル認定条件確認/編集](#)

◆該当者一覧(4名)

00005 User0200008 User0500011 User0800012 User09

戻る

レベル判定条件

レベル判定条件の閲覧を行います。

フレームワーク詳細の「レベル判定条件確認/編集」をクリックすると、次のような画面が表示され、レベル判定条件のタスク一覧を閲覧することができます。

キャリアフレームワークレベル 認定条件

タイトル

キャリアフレームワーク

役割

アプリケーションデベロッパー

専門分野

-

レベル

Level 2

◆キャリアフレームワーク キャリアパス下位レベル条件 編集

Group

条件

役割

専門分野

レベル

条件が設定されていません

◆レベル判定条件 編集

	判定条件	タスク
1	全領域必須	アプリケーション共通基盤設計・構築
2	全領域必須	ソフトウェア詳細設計
3	全領域必須	ソフトウェアコード作成・単体テスト
4	全領域必須	ソフトウェア結合テスト
5	全領域必須	システム適格性確認テスト

更新 閉じる

同一番号にしている
タスクがグループに
なります。

各タスクをクリックすると次のような画面が表示され、クリックしたタスクの条件を一覧で閲覧することができます。

キャリアフレームワークレベル 認定条件

タイトル

キャリアフレームワーク

役割

アプリケーションデベロッパー

専門分野

-

レベル

Level 2

◆レベル判定条件

アプリケーション共通基盤設計・構築

全条件必須 1項目以上 アプリケーション共通基盤設計・構築 アプリケーション共通基盤の構築・テスト

前画面に戻る 閉じる

「n項目以上」をクリックすると次のような画面が表示され、クリックしたタスク評価項目単位での習得状況を閲覧することができます。

キャリアフレームワークレベル認定条件

タイトル

キャリアフレームワーク

役割

アプリケーションデベロッパー

専門分野

-

レベル

Level 2

マウスを合わせると
回答レベルが表示され
ます。

◆レベル判定条件

アプリケーション共通基盤設計・構築

1項目以上

アプリケーション共通基盤設計・構築

アプリケーション共通基盤の構築・テスト

設計を踏まえ、アプリケーション共通基盤を構築する
開発環境上でアプリケーション共通基盤の検証を行う
アプリケーション共通基盤の維持、管理を行う

レベル条件

R2
R2
R2

前画面に戻る

閉じる

レンジ編集

フレームワーク上で表示される色レンジの編集を行います。

フレームワークの「レンジ編集」をクリックすると、次のような画面が表示され、フレームワーク上で表示される色レンジを編集することができます。

レンジ編集(キャリアフレームワーク)

・フレームワーク上で表示される色のレンジを編集します

該当者なし

1人以上

2

人以上

3

人以上

4

人以上

5

人以上

設定

閉じる

注意

標準搭載の条件に関しては、変更は不可になります。修正したい場合は、別フレームワークとして作成し、修正を行ってください。

SSI-iCD◆操作マニュアル[管理者用]_Ver1.0.doc

39

キャリアパス下位レベル条件

キャリアパス下位レベル条件閲覧・設定を行います。

フレームワークレベル認定条件の「編集」をクリックすると、次のような画面が表示され、キャリアパス下位レベル条件を閲覧・設定することができます。

キャリアフレームワークキャリアパス下位レベル条件設定

タイトル	キャリアフレームワーク
役割	ソリューションセールス
専門分野	-
レベル	Level 2

条件変更後にレベル再認定処理が行われておりません

Group	条件	役割	専門分野	レベル	編集
1	必須 ▼	アプリケーションデベロッパー	-	Level1以上	修正 削除
2					追加

新規に登録する場合は「追加」ボタンをクリックします。内容を変更する場合は「変更」ボタン、削除する場合は「削除」ボタンをクリックします。

（「追加」、「修正」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、条件設定をすることができます）

設定した内容で更新する場合は「入力内容で更新」ボタンをクリックします。

キャリアパス下位レベル条件設定

キャリアパス下位レベル条件の設定を行います。

キャリアフレームワークキャリアパス下位レベル条件設定

タイトル	キャリアフレームワーク
役割	ソリューションセールス
専門分野	-
レベル	Level 2

条件変更後にレベル再認定処理が行われておりません

役割	専門分野	エントリー Level1	アシスタント Level2	ミドル Level3	シニア Level4	エキスパート Level5	プロフェッショナル Level6
ストラテジックプランナー	-					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ソリューションセールス	-	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ビジネスコンサルタント	-				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
プロジェクトマネージャー	-				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ITアーキテクト	-				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
アプリケーションデザイナー	-		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
アプリケーションデベロッパー	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
インフラデザイナー	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ITサービスマネージャー	-					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ITスタッフ	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

設定した内容で更新する場合は「下位レベル条件設定」ボタンをクリックします。

レベル判定条件設定

レベル判定条件の設定を行います。

フレームワークレベル判定条件の「編集」をクリックすると、次のような画面が表示され、レベル判定条件を設定することができます。

レベル認定条件設定

タイトル	キャリアフレームワーク
後継	ソリューションセールス
部門分野	
レベル	Level 2

条件変更時にレベル再認定処理が行われておりません

入力内容で更新 チェックした条件をグループ化 閉じる

IT製品・サービス戦略 削除						
全条件必須 ▼		チェックした条件をグループ化				
Group	条件	タスク大分類	タスク中分類	タスク評価項目	回答ラック	編集
□ 1	2個以上 ▼	IT製品・サービス戦略の評価	販売実績に基づく評価	製品・サービスの販売の目標(売上、利益、マーケットシェア等)に対する実績を定期的に収集するための仕組みを構築する	R2	編集 □
		IT製品・サービス戦略の評価	販売実績に基づく評価	定められた方法とタイミングで製品・サービスの販売実績を収集する	R2	編集 □
		IT製品・サービス戦略の評価	販売実績に基づく評価	販売実績から、IT製品・サービス戦略の評価を行い、課題を抽出する	R2	編集 □
		IT製品・サービス戦略の評価	販売実績に基づく評価	IT製品・サービスの評価結果と課題を報告書にまとめ、次期の戦略策定や製品・サービスのロードマップ更新にフィードバックする	R2	編集 □
		IT製品・サービス戦略の評価	調査・分析に基づく評価	ブランドイメージや顧客満足度等の調査を実施し、その結果を分析する	R2	編集 □
		IT製品・サービス戦略の評価	調査・分析に基づく評価	調査結果に基づきIT製品・サービス戦略の評価を行い、課題を抽出する	R2	編集 □
		IT製品・サービス戦略の評価	調査・分析に基づく評価	IT製品・サービスの評価結果と課題を報告書にまとめ、次期の戦略策定にフィードバックする	R2	編集 □
		2				
販売戦略の策定 削除						
全条件必須 ▼		チェックした条件をグループ化				
Group	条件	タスク大分類	タスク中分類	タスク評価項目	回答ラック	編集
□ 1	2個以上 ▼	販売戦略の策定	ソリューションモデルの開発	仮説や実績から典型的な顧客ニーズを設定する	R2	編集 □
		販売戦略の策定	ソリューションモデルの開発	技術検証された製品およびサービスの組み合わせによって顧客ニーズが実現できることを検証する	R2	編集 □
		販売戦略の策定	ソリューションモデルの開発	ソリューションモデル(製品およびサービスの組み合わせ)実現のリソースと体制を具体化する	R2	編集 □
		販売戦略の策定	製品・サービス導入事例の作成	新規性、汎用性、規模、顧客のネームバリュー等の観点で適切な導入事例を選定する	R2	編集 □
		販売戦略の策定	製品・サービス導入事例の作成	事例の公開について、顧客と調整し、了承を得る	R2	編集 □
		販売戦略の策定	製品・サービス導入事例の作成	導入事例のポイントを整理し、社内外に公開する	R2	編集 □
2						

新規にGroup条件を追加する場合は「追加」ボタンをクリックします。条件を修正する場合は「編集」ボタン、削除する場合は「削除」ボタンをクリックします。

新規の条件を追加する場合は「追加」ボタンをクリックします。

「入力内容で更新」ボタンをクリックすると、入力した内容でスキルレベルが設定されます。

備考

- 条件：AND
- Group毎条件：条件設定による（AND、OR）
- Group内条件：条件設定による

上記丸印の条件に関しては、「Groupで設定された条件項目のうち2個以上クリアすること」が条件となります。

複数のGroup条件を1つに纏める場合は、Group番号の横のチェックボックスをチェックし、「チェックした条件をグループ化」ボタンをクリックします。

レベル判定条件設定（タスク指定）

レベル判定条件の設定を行います。

レベル判定条件設定の「追加」クリックすると、次のような画面が表示され、レベル認定条件を設定することができます。

レベル認定条件設定	
戻る	
タスク	
事業戦略策定	事業環境の分析
	事業戦略の策定
	事業戦略実行体制の確立
事業戦略把握・策定支援	要求(構想)の確認
	新ビジネスモデルへの提言
	事業戦略の実現シナリオへの提言
IT製品・サービス戦略策定	市場動向の調査・分析・予測
	IT製品・サービス戦略の策定
IT戦略策定・実行推進	基本方針の策定
	IT化計画の策定
	IT戦略実行マネジメント
システム企画立案	システム化構想の立案
	システム化計画の策定
	業務・システム要件定義
	ITサービス要件定義
	情報セキュリティ要件定義
システム要件定義・方式設計	システム化要件定義
	システム化要件定義(Webサイト)
	システム方式設計
	システム方式設計(Webサイト)
	開発準備
	開発準備(アジャイル)
運用設計	システム運用設計
	ITサービス設計
	Webサイト運用設計

レベル判定条件設定

レベル判定条件の設定を行います。

レベル判定条件設定の「追加」、もしくは「編集」をクリックすると、次のような画面が表示され、レベル判定条件を設定することができます。

レベル認定条件設定

・上のテーブルで選択すると、大分類の全項目が対象となります

選択したタスクを条件として追加

戻る

◆大分類選択

事業環境の分析	設定しない ▼
---------	---------

◆中分類選択

経営方針の確認	設定しない ▼
自社の基本理念・ビジョン・方針を理解する	設定しない ▼
新たな事業計画を立案するにあたり、経営方針や経営陣の思いを確認、共有する	設定しない ▼
事業で達成すべき目標を定めるために、企業目標を把握する	設定しない ▼
外部環境の分析	設定しない ▼
マクロ環境(自社を取り巻く産業や業界)の変化の要因を調査、把握する	設定しない ▼
自社が所属する業界や自社製品・サービスの市場規模および今後の見通しを調査、把握する	設定しない ▼
競合他社の市場シェア、収益性、動向を調査、把握する	設定しない ▼
内部環境の分析	設定しない ▼
自社の組織体制、現状人員数、配置状況を把握する	設定しない ▼
自社の収益性、安全性、生産性等の財務状況を把握する	設定しない ▼
自社の製品やサービスの売上高、利益率、ライフサイクル上のポジションを把握する	設定しない ▼
調達、生産、物流、サービス等の自社業務の一連の流れを把握する	設定しない ▼
事業管理のために必要な情報が自社内のどこに、誰によって、どのように管理されているか把握する	設定しない ▼

選択したタスクを条件として追加

戻る

「選択」のリストボックスで、条件に設定させたいタスク評価項目を選択します。

「選択したタスク評価項目を条件として追加」ボタンをクリックすると、入力した内容でレベル判定条件が登録されます。

個人情報プリントアウト

個人情報のプリントアウトを行います。

個人情報メニューの「個人情報プリントアウト」をクリックすると、次のような画面が表示され、個人情報をプリントアウトすることができます。

個人情報メニュー

User01さんの個人情報

個人情報プリントアウト

印刷日:2015/07/13

User01さんの個人プロフィール

登録番号

氏名

ログインID

Eメール

所属部門

User01さんのキャリアフレームワーク

登録	所属分野	認定レベル
ストラテジックプランナー	＝	1
ソリューションセールス	＝	
ビジネスコンサルタント	＝	
プロジェクトマネージャー	＝	
ITアーキテクト	＝	
アプリケーションデザイナー	＝	
アプリケーションデベロッパー	＝	1
インフラデザイナー	＝	1
ITサービスマネージャー	＝	
ITスタッフ	＝	1

User01さんの業務経歴

部署名

役職

開始日

終了日

コメント

登録されていません

User01さんのプロジェクト経歴

プロジェクト名	開始日	終了日
プロジェクト経歴	2014/10/01	進行中

会社名

プロジェクト概要

プロジェクト規模-金額

プロジェクト規模-人数

プロジェクト規模-期間

プロジェクト規模-その他

顧客名

役割-職種

役割-システムフェーズ

役割-評価

タスク評価項目

コメント

sample

債権管理システム

※関係上金額1,000万円以上

※管理する要員数がピーク時6人以上10人未満のプロジェクト

開発期間6ヶ月未満

〇〇株式会社

サブリーダー・ファンクションや、機能レベルの副リーダー

・プロジェクト計画

・業務分析

・基本設計

User01さんのセミナー受講履歴

セミナー名

受講日

コメント

登録されていません

User01さんの評価項目

登録日

タスク

評価項目

ランク

※※は管理者またはマネージャーが設定した項目です

登録日	タスク	評価項目	ランク
事業環境の分析			
2015/06/26	経営方針の確認	自社の基本理念・ビジョン・方針を理解する	R1
2015/07/13	経営方針の確認	新たな事業計画を立案するにあたり、経営方針や経営陣の思いを確認、共有する	R2
2015/06/26	経営方針の確認	事業で達成すべき目標を定めるために、企業目標を把握する	R1
2015/06/26	外部環境の分析	マクロ環境(自社を取り巻く産業や業界)の変化の要因を調査、把握する	R1
2015/06/26	外部環境の分析	自社が所属する業界や自社製品・サービスの市場規模および今後の見通しを調査、把握する	R2
2015/06/26	外部環境の分析	競合他社の市場シェア、収益性、動向を調査、把握する	R2
2015/06/26	内部環境の分析	自社の組織体制、現状人員数、配置状況を把握する	R0
2015/06/26	内部環境の分析	自社の収益性、安全性、生産性等の財務状況を把握する	R0
2015/06/26	内部環境の分析	自社の製品やサービスの売上高、利益率、ライフサイクル上のポジションを把握する	R1
2015/06/26	内部環境の分析	調達、生産、物流、サービス等の自社業務の一連の流れを把握する	R0
2015/06/26	内部環境の分析	事業管理のために必要な情報が自社内のどこに、誰によって、どのように管理されているか把握する	R0

「ファイル出力はこちら」をクリックするとhtmlファイルをzip形式で出力することが出来ます。

フレームワーク個人目標設定

全ユーザーの個人目標設定を行います。

メニューの「フレームワーク」→「フレームワーク個人目標設定」をクリックすると、次のような画面が表示され、社員を検索、フレームワークの選択することができます。

フレームワーク個人目標設定

◆フレームワーク選択

タスク単位フレームワーク ▼

◆社員指定

社員番号

*完全一致検索

社員名

*中間一致検索

社員検索

「社員検索」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、社員の一覧を閲覧することができます。

フレームワーク個人目標設定

◆社員選択

z000001 システム管理者 z000002 システム管理者2 z000003 システム管理者3 z000004 システム管理者4

戻る

社員選択の「ユーザー」をクリックすると、次のような画面が表示され、フレームワーク個人目標を設定することができます。

フレームワーク個人目標設定

・目標にするレベルをチェックして下さい
 ・設定できる目標は専門分野ごとに1つです

◆フレームワーク選択
 キャリアフレームワーク ▼

◆社員指定
 社員番号 *完全一致検索
 社員名 *中間一致検索

旗が立っている場所は、目標に設定されているレベルです。

User01さんのキャリアフレームワーク

役割	専門分野	エントリー	アシスタント	ミドル	シニア	エキスパート	プロフェッショナル
		Level1	Level2	Level3	Level4	Level5	Level6
戦略的プランナー	-					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ソリューションセールス	-	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ビジネスコンサルタント	-				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
プロジェクトマネージャー	-				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ITアーキテクト	-				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
アプリケーションデザイナー	-		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
アプリケーションデベロッパー	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
インフラデザイナー	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
ITサービスマネージャー	-				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ITスタッフ	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

「個人目標設定」ボタンをクリックすると、入力した内容でフレームワーク目標レベルが設定されます。

※ 取得済みのレベルは目標にはできません。

※ 設定できる目標レベルは専門分野ごとに1つです。

CSV出力メニュー

選択した情報をCSVファイルとして、出力します。

メニューの「その他」→「CSV出力メニュー」をクリックすると、出力フォーマットの選択が行えます。

CSV出力メニュー

◆統計・一覧CSV出力

選択	出力フォーマット
<input type="radio"/>	ユーザー進捗状況一覧
<input type="radio"/>	評価項目統計

◆ユーザー個別CSV出力

選択	出力フォーマット
<input type="radio"/>	タスク評価項目
<input type="radio"/>	キャリアフレームワークレベル

CSV出力

「CSV出力」ボタンをクリックすると、統計・一覧CSV出力フォーマット選択時はCSV出力を行います。ユーザー個別CSV出力フォーマット選択時は、次のような画面が表示され、出力ユーザーの指定を行えます。

CSV出力メニュー

◆社員指定

社員番号 *完全一致検索

社員名 *中間一致検索

社員検索

◆社員選択

14名ヒットしました

社員番号	社員名
00001	admin1
00002	admin2
00004	User01
00005	User02
00006	User03
00007	User04
00008	User05
00009	User06
00010	User07
00011	User08
00012	User09
00013	User10
99999	システム管理者

社員選択の「ユーザー」をクリックすると、そのユーザーの情報がCSV出力されます。

履歴管理

ユーザースキル情報の履歴を取得、更新、削除します。
本機能の使用設定がされている場合のみメニューに表示されます。
※デフォルトはOFFになっています。

履歴管理

- ・履歴の操作・閲覧履歴の選択を行います
- ・削除した履歴は復活できませんので注意してください

履歴情報一覧		
No.	履歴取得日	操作
1	2015/07/13	<input type="button" value="上書き"/> <input type="button" value="削除"/>
2		<input type="button" value="履歴取得"/>
3		<input type="button" value="履歴取得"/>
4		<input type="button" value="履歴取得"/>
5		<input type="button" value="履歴取得"/>

新規に履歴を取得する場合は「履歴取得」ボタンをクリックします。内容を変更する場合は「上書き」ボタン、削除する場合は「削除」ボタンをクリックします。

注意

- ・ 削除した履歴情報は復活できませんので注意してください。
- ・ ユーザー数によっては非常に時間のかかる処理になります。アクセスの集中する時間での使用はお控え下さい。

履歴差分表示

全ユーザーのフレームワークのレベルやタスク評価項目の差分を過去の履歴を使用し、表示します。

本機能の使用設定がされており、比較対象となる履歴が管理者にて取得されている場合のみメニューに表示されます。※デフォルトはOFFになっています。

履歴差分表示

◆社員指定
社員番号 *完全一致検索
社員名 11 *中間一致検索

◆社員選択
11名ヒットしました
1 ~ 10 人目 次→

社員番号	社員名
110	サンプルユーザー_110
111	サンプルユーザー_111
112	サンプルユーザー_112
113	サンプルユーザー_113
114	サンプルユーザー_114
115	サンプルユーザー_115
116	サンプルユーザー_116
117	サンプルユーザー_117
118	サンプルユーザー_118
119	サンプルユーザー_119

差分を表示する社員を検索し、選択すると次の画面に遷移し、比較する対象を選択できます。

履歴差分表示

- ・User01さんの差分を閲覧します
- ・Fromで選択した履歴からToで選択した履歴の差分を取得します
- ・差分閲覧したい履歴を選択してください

FROM			→	TO		
選択	履歴No	履歴取得日		選択	履歴No	履歴取得日
<input checked="" type="radio"/>	現在のレベル・回答ランク		<input checked="" type="radio"/>	現在のレベル・回答ランク		
<input type="radio"/>	1	2015/07/13	<input type="radio"/>	1	2015/07/13	

各ボタンの処理は以下に記載します。

差分表示

比較するFROMとTOの履歴No.を選択し、[差分表示]ボタンをクリックすると、確認アラートの後に差分結果が表示されます。FROMとTOに同じ履歴No.は指定できません。

履歴差分表示

2015/07/13の履歴 → 現在の差分

履歴選択に戻る

■ User01さんのキャリアフレームワーク

役割	専門分野	認定レベル
ストラテジックプランナー	-	0 → 0
ソリューションセールス	-	1 → 1
ビジネスコンサルタント	-	0 → 0
プロジェクトマネージャー	-	0 → 0
ITアーキテクト	-	0 → 0
アプリケーションデザイナー	-	0 → 0
アプリケーションデベロッパー	-	1 → 1
インフラデザイナー	-	1 → 1
ITサービスマネージャー	-	0 → 0
ITスタッフ	-	1 → 1

■ User01さんのタスク評価項目

タスク	評価項目	回答ランク
事業戦略実行体制の確立		
実現可能性の検証	現状と照らし合わせた事業計画の実現性を確認する	R0 → R1
実現可能性の検証	計画と実際に乖離が生じた場合の実施可能な対応策が立てられていることを確認する	R0 → R1
実施準備	実行計画を部門・職位(ポジション)・職務(役割)別に整理する	R3 → R1
実施準備	部門・職位(ポジション)・職務(役割)別に目標を必達目標と挑戦的チャレンジ目標に分けて設定する	R0 → R1
実施準備	全社・部門・チーム毎の目標を定期的にチェックするタイミングを明らかにする	R0 → R1
実施準備	事業計画の遂行を管理する体制を構築する	R0 → R1
実施準備	情報の共有とチェックの方法を明らかにする	R0 → R1
ソフトウェア詳細設計		
ソフトウェアコンポーネント設計(機能分割・構造化)	ソフトウェア方式設計で定義したコンポーネントをコーディング、コンパイル、テストの実施に最適な単位のユニットに詳細化する	R3 → R1
ソフトウェアコンポーネント設計(機能分割・構造化)	詳細化されたユニット単位に詳細設計を行う	R2 → R3

履歴選択に戻る

CSV出力

CSV出力

2015/07/13 → 現在の差分

出力フォーマットを決定してください。

選択

フォーマットタイトル

☒ タスク評価項目差分

☐ キャリアフレームワーク

CSV出力

履歴選択に戻る

履歴No.選択後[CSV出力]ボタンをクリックすると、下記出力フォーマット選択画面が表示されます。（「フレームワーク名」はフレームワーク認定レベルの差分を出力します。）

～ 略 ～

フォーマットを選択し[CSV出力]ボタンをクリックすると、確認メッセージの後CSVファイルが出力されます。

留意事項

フレームワークレベル差分に関して、履歴として保管されているデータはレベル判定結果のみとなります。レベル判定条件の変更等は反映されません。

（変更後のレベル判定条件ではレベル1と判定されていた場合でも、履歴保存時にレベル2と判定されていた場合、レベル2として表示されます。）

また、各情報（役割）の名称は全て現在のものを使用します。

マスタ管理メニュー

マスタのメンテナンスを行います。

メニューの「マスタ管理」→「マスタ管理メニュー」をクリックすると、次のような画面が表示され、マスタ管理メニューが表示されます。

※メニュー表示内容は、設定により異なります。

マスタ管理	
ユーザー管理	
◆	組織情報編集
◆	部門情報編集
◆	ユーザーカラム編集
◆	ユーザー情報編集
◆	ユーザーログイン権限設定
◆	ユーザー閲覧可能部門設定
◆	パスワード再発行
<hr/>	
タスク・スキル管理	
◆	研修情報編集
◆	タスクとスキルの紐付編集
◆	スキルディクショナリ編集
◆	回答ランクパターン設定
◆	タスクと回答ランクパターン設定
<hr/>	
◆	各種タスク設定
<hr/>	
フレームワーク管理	
◆	フレームワーク設定
◆	フレームワーク閲覧設定
◆	キャリアパス設定
◆	フレームワーク再認定
◆	フレームワークコピー
<hr/>	
その他	
◆	初期設定情報編集
◆	SURVEY管理
<hr/>	
◆	アナウンス編集

ユーザーカラム設定

ユーザーマスタのカラム登録・変更・削除（論理削除）を行います。

マスタ管理メニューの「ユーザーカラム登録」をクリックすると、次のような画面が表示され、ユーザーカラムを設定することができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

ユーザーカラム設定

・ユーザー情報の情報列を編集してください

◆ユーザーカラム一覧

表示順	有効/無効	カラム名称
1	有効	氏名(かな)
2	無効	氏名(英語)
3	無効	性別

◆ユーザーカラム追加

表示順	有効/無効	カラム名称
<input type="text"/>	有効	<input type="text"/>

「ユーザーカラム更新」ボタンをクリックすると、入力した内容でユーザーカラム情報が更新されます。「新規ユーザーカラム追加」ボタンをクリックすると、入力した内容でユーザーカラム情報が登録されます。

備考（一覧表の背景色 ※以下、同様）

- ・ ラベンダー色：有効
- ・ グレー色：無効（削除済み）

ユーザー情報登録

ユーザー情報の登録・変更・削除（論理削除）・完全削除を行います。

マスタ管理メニューの「ユーザー登録」をクリックすると、次のような画面が表示され、ユーザーを検索することができます。

ユーザー情報編集

・ユーザー情報を登録します

ユーザー新規登録

◆社員指定

社員番号

社員名

*完全一致検索

*中間一致検索

社員検索

「社員検索」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、社員の一覧を閲覧することができます。

ユーザー情報編集

・ユーザー情報を登録します

ユーザー新規登録

◆社員指定

社員番号

社員名

*完全一致検索

*中間一致検索

社員検索

◆ユーザー情報

1名ヒットしました

社員番号	社員名	操作
z000001	システム管理者	<div>変更</div> <div>削除</div> <div>完全削除</div>

新規に登録する場合は「ユーザー新規登録」ボタンをクリックします。内容を変更する場合は「変更」ボタン、削除する場合は「削除」ボタン、完全削除する場合は「完全削除」ボタンをクリックします。

削除済みユーザーは「変更」ボタンのみ表示されます。完全削除されたユーザーは、検索することはできなくなります。

ユーザー登録の「ユーザー新規登録」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、ユーザーを新規登録することができます。

ユーザー情報編集

・ユーザー情報を登録してください

社員番号	<input type="text"/>	(必須入力)
名前	<input type="text"/>	(必須入力)
ログインID	<input type="text"/>	(必須入力) *ログイン時に入力するIDです
パスワード	<input type="password"/>	(必須入力)
パスワードの確認入力	<input type="password"/>	(必須入力)
Eメールアドレス	<input type="text"/>	
部門	本部選択 <div>指定なし</div> <div>未選択</div>	
マネージメントレベル番号	<input type="text"/>	*他ユーザー情報の参照権限番号です *値が大きい方が高い役職となります
無効フラグ	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	
氏名(かな)	<input type="text"/>	
氏名(英語)	<input type="text"/>	
性別	<input type="text"/>	

ユーザー登録

一覧に戻る

固定項目

追加項目

※ユーザーカラム
設定機能で
設定した項目

「ユーザー登録」ボタンをクリックすると、入力した内容でユーザー情報が登録されます。

注意

- ・ パスワードは大文字小文字が区別されます。
- ・ ログインIDと同じパスワードは設定できません。
- ・ 既に登録されているログインIDは登録できません。

ユーザーログイン権限設定

ユーザーログイン権限の設定を行います。

マスタ管理メニューの「ユーザーログイン権限設定」をクリックすると、次のような画面が表示され、ユーザーを検索することができます。

ユーザーログイン権限設定

・ユーザのログイン権限を変更します

◆社員指定

社員番号 *完全一致検索

社員名 *中間一致検索

「社員検索」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、社員の一覧を閲覧することができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

ユーザーログイン権限設定

・ユーザのログイン権限を変更します

◆社員指定

社員番号 *完全一致検索

社員名 *中間一致検索

◆ログイン権限設定

1名ヒットしました

社員番号	社員名	ログイン権限
z000001	システム管理者	<input checked="" type="checkbox"/> 管理者 <input checked="" type="checkbox"/> マネージャー

権限を付与するユーザーの権限をチェックし、「ユーザーログイン権限設定」ボタンをクリックすると、入力した内容でユーザーログイン権限情報が更新されます。

ユーザー閲覧部門設定

マネージャーユーザーの閲覧部門設定を行います。

※本機能は、部門閲覧制限状態時のみの機能になります。

マスタ管理メニューの「ユーザー閲覧部門設定」をクリックすると、次のような画面が表示され、閲覧部門設定を行う、マネージャーユーザーを検索することができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

ユーザー閲覧可能部門設定

・各マネージャーユーザーの閲覧可能部門を設定します

◆社員指定

社員番号 *完全一致検索

社員名 *中間一致検索

「社員検索」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、マネージャー社員の一覧を閲覧することができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

ユーザー閲覧可能部門設定

・各マネージャーユーザーの閲覧可能部門を設定します

◆社員指定

社員番号 *完全一致検索

社員名 *中間一致検索

◆ユーザー情報

1名ヒットしました

本部	部門	社員番号	社員名	閲覧可能部門
A本部		z000001	システム管理者	・B本部

ユーザー閲覧部門設定画面

ユーザー閲覧部署設定を行います。

社員検索画面で「社員番号・社員名」をクリックすると、次のような画面が表示され、閲覧部門設定を行うことができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

ユーザー閲覧可能部門設定【システム管理者さん】

- ・閲覧可能部門を設定してください
- ・所属部門を削除することはできません

◆ 閲覧可能部門一覧

閲覧可能部門名	操作
A本部	所属部門
B本部	削除

◆ 閲覧可能部門追加

部門選択

本部選択指定なし

本部選択未選択

閲覧可能部門追加

一覧に戻る

置換前部門選択の上部（上記では「統合本部選択」）で部門名を選択すると、下部でその部門の下位部門を選択できます。

「閲覧可能部門追加」ボタンをクリックすると、選択した部門を閲覧可能部門として登録されます。

パスワード再発行

パスワードの再発行を行います。

マスタ管理メニューの「パスワード再発行」をクリックすると、次のような画面が表示され、パスワードの再発行を行う、ユーザーを検索することができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

パスワード再発行

- ・ユーザのパスワードを再発行します
- ・再発行されたユーザへの連絡をお願いします

◆社員指定
社員番号 *完全一致検索
社員名 *中間一致検索

社員検索

「社員検索」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、社員の一覧を閲覧することができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

パスワード再発行

- ・ユーザのパスワードを再発行します
- ・再発行されたユーザへの連絡をお願いします

◆社員指定
社員番号 *完全一致検索
社員名 *中間一致検索

社員検索

◆パスワード再発行
1名ヒットしました
チェックしたユーザのパスワードを再発行

	社員番号	社員名
<input type="checkbox"/>	z000001	システム管理者

チェックしたユーザのパスワードを再発行

パスワードの再発行を行うユーザーをチェックし、「チェックしたユーザーのパスワードを再発行」ボタンをクリックすると、チェックしたユーザーのパスワードが再発行されます。（次ページ参照）

パスワード再発行

パスワードが再発行されます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

パスワード再発行

・パスワードを【j6gnezCmuw】に再発行しました

- ・ユーザのパスワードを再発行します
- ・再発行されたユーザへの連絡をお願いします

◆社員指定

社員番号 *完全一致検索
社員名 *中間一致検索

◆パスワード再発行

1名ヒットしました

	社員番号	社員名
<input type="checkbox"/>	z000001	システム管理者

組織情報編集

組織情報の登録・変更・削除（論理削除）を行います。

マスタ管理メニューの「組織情報編集」をクリックすると、次のような画面が表示され、組織情報を設定することができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

組織情報編集

- ・組織情報を編集してください
- ・ユーザーが所属している組織は無効にはできません
- ・組織を無効にすると登録部門も無効になります

☐ 無効項目を表示

◆組織一覧

階層	組織名	有効／無効	登録部門数	所属人数
1	<input type="text" value="本部"/>	有効	3部門	34人
2	<input type="text" value="部門"/>	有効	9部門	90人
3	<input type="text" value="支社"/>	有効 <input type="button" value="▼"/>	0部門	0人

◆組織情報追加

組織名

「組織情報更新」ボタンをクリックすると、入力した内容で組織情報が更新されます。「組織追加」ボタンをクリックすると、入力した内容で組織が登録されます。

無効になった組織は「無効項目を表示」をチェックし、「再表示」ボタンをクリックすると確認・編集が行えます。

注意

組織情報の登録を行わなければ部門情報の設定が行えません。そのため、組織情報の登録を先に行ってください。

また、有効な組織を削除（無効）する場合、ユーザーが所属している組織、またはその組織の下位階層で所属しているユーザーが存在する組織の削除（無効）は行えません。上部画面例では1階層もしくは2階層は削除（無効）にはできません。

部門情報編集

部門情報の登録・変更・削除（論理削除）を行います。

マスタ管理メニューの「部門情報編集」をクリックすると、次のような画面が表示され、各組織の部門を設定することができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

部門情報編集

・本部情報を編集してください
・ユーザーが属している本部は無効にできません

☐ 無効項目を表示

◆ 本部一覧

本部名	有効／無効	人数	リンク
A本部	有効	14人	部門編集
B本部	有効	10人	部門編集
C本部	有効	10人	部門編集
D本部	有効 <input type="button" value="▼"/>	0人	部門編集

◆ 本部追加

本部

◆ 部門一括置換

置換前部門選択

本部選択

置換前部門名

置換後部門選択

本部選択

置換後部門名

「〇〇追加」ボタンをクリックすると、入力した内容で部門情報が登録されます。

内容を変更する場合は「〇〇更新」ボタンをクリックします。但し、ユーザーが所属している部門、またはその部門の下位部門で所属しているユーザーが存在する部門の削除（無効）は行えません。

無効になった部門は「無効項目を表示」をチェックし、「再表示」ボタンをクリックすると確認・編集が行えます。

「〇〇編集」をクリックすると、次のような画面が表示され、選択した部門の下位部門の設定を行えます。

（以下、組織階層の数だけ下位部門編集が行えます。）

[マスタ管理メニューに戻る](#)

部門情報編集

- ・部門情報を編集してください
- ・ユーザーが属している部門は無効にできません

☐ 無効項目を表示 [再表示](#)

◆ A本部－部門一覧

部門名	有効／無効	人数	リンク
A-1 部門	有効	10人	支社編集
A-2 部門	有効	10人	支社編集
A-3 部門	有効	10人	支社編集

[部門更新](#)

[上位組織に戻る](#)

◆ 部門追加

部門

[部門追加](#)

◆ 部門一括置換

置換前部門選択

本部選択

置換前部門名

置換後部門選択

本部選択

置換後部門名

[一括置換](#)

「上位組織に戻る」ボタンをクリックすると、上位組織の編集画面に遷移します。

その他の操作は、前頁の部門編集と同じです。

部門一括置換

選択した部門に所属しているユーザー全員を他の部門に一括置換します。

[部門追加](#)

◆ 部門一括置換

置換前部門選択

本部選択

置換前部門名

置換後部門選択

本部選択

置換後部門名

[一括置換](#)

置換前部門選択の上部（上記では「本部選択」）で部門名を選択すると、下部でその部門の下位部門を選択できます。

同様に、置換後部門選択も選択します。選択後「一括置換」をクリックで部門の一括置換が行われます。

<置換例>

◆部門一括置換

置換前部門選択

本部

置換前部門名

置換後部門選択

本部

置換後部門名

一括置換

- C本部

C-1 部門

- D本部

D本部

例) 「一括置換」をクリックされた場合、「C本部－C-1部門」に所属しているユーザーの所属部門が「D本部」に置換されます。

各種タスク設定

各種タスクの登録・変更・削除を行います。

マスタ管理メニューの「各種タスク設定」をクリックすると、次のような画面が表示され、設定するタスクを選択することができます。

各種タスク設定	
・編集を行う分類を選択してください	
タスク	
事業戦略策定	事業環境の分析
	事業戦略の策定
	事業戦略実行体制の確立
事業戦略把握・策定支援	要求(構想)の確認
	新ビジネスモデルへの提言
	事業戦略の実現シナリオへの提言
IT製品・サービス戦略策定	市場動向の調査・分析・予測
	IT製品・サービス戦略の策定
IT戦略策定・実行推進	基本方針の策定
	IT化計画の策定
	IT戦略実行マネジメント
システム企画立案	システム化構想の立案
	システム化計画の策定
	業務・システム要件定義
	ITサービス要件定義
	情報セキュリティ要件定義
システム要件定義・方式設計	システム化要件定義
	システム化要件定義(Webサイト)
	システム方式設計
	システム方式設計(Webサイト)
	開発準備
	開発準備(アジャイル)

タスク中分類設定

タスク中分類情報の登録・修正・削除を行います。

各種タスク設定

・タスクを編集してください

[スキル大分類選択に戻る](#)

◆タスク中分類編集

順序	項目名称	概要	有効/無効	リンク
1	<input type="text" value="経営方針の確認"/>	<input type="text" value=""/>	<input type="button" value="有効"/>	評価項目編集
2	<input type="text" value="外部環境の分析"/>	<input type="text" value=""/>	<input type="button" value="有効"/>	評価項目編集
3	<input type="text" value="内部環境の分析"/>	<input type="text" value=""/>	<input type="button" value="有効"/>	評価項目編集

タスク中分類更新

◆タスク中分類追加

タスク中分類名 (必須入力)

タスク中分類追加

新規にタスクを登録する場合は「タスク中分類追加」をクリックします。「タスク中分類更新」をクリックすると、画面で設定した内容でデータが更新されます。

「タスク評価項目編集」リンクをクリックすると、タスク評価項目設定画面が表示されます。※操作は当画面と同様（タスク評価項目設定画面、詳細情報設定画面）

※標準搭載のタスクは編集できません。

回答ランクパターン設定

回答ランクパターンの設定を行います。

マスタ管理メニューの「回答ランクパターン設定」をクリックすると、次のような画面が表示され、回答ランクパターン情報を設定することができます。

回答ランクパターン設定

・設定を行う回答ランクパターンを選択してください

回答ランクパターン名称	有効／無効	操作
取得資格	有効	<input type="button" value="表示"/>
業務知識	有効	<input type="button" value="表示"/>
業界知識	有効	<input type="button" value="表示"/>
ソフトウェア開発技法、プロジェクト管理技法	有効	<input type="button" value="表示"/>
ERP	有効	<input type="button" value="表示"/>
要素技術	有効	<input type="button" value="表示"/>
遂行能力	有効	<input type="button" value="表示"/>
コンピテンシー	有効	<input type="button" value="表示"/>
<input type="text" value="test"/>	有効 <input type="button" value="▼"/>	<input type="button" value="編集"/>

◆新規回答ランクパターン作成

コピー元回答ランクパターン選択:

回答ランクパターン名称: (必須入力)

「更新」ボタンをクリックすると、入力した内容で回答ランク情報が更新されます。
「追加」ボタンをクリックすると、入力した内容で回答ランクが登録されます。

注意

※ 初期設定回答ランクは閲覧のみ可能です。

※ また、現在使用中の回答ランクパターンを無効状態とすることはできません。

回答ランク設定画面

選択した回答ランクパターンの回答ランク設定を行います。

回答ランクパターン一覧画面で「編集」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、回答ランクパターンの詳細設定を行えます。

また必要に応じて補足説明の入力を行ってください。ここで入力した補足説明はタスク評価項目入力時などに表示されます。

※補足説明は必須ではありません。一つも補足説明が登録されていない場合はタスク評価項目に表示はされません。

回答ランクパターン設定

・回答ランクを編集してください

選択回答ランクパターン

test

回答ランク	回答文	有効/無効
R0	なし	有効
R1	経験は少ないが、知識はある	有効
R2	他者の指導や指示に従い、経験したことがある	有効
R3	単独で実施できる	有効
R4	他者の育成・指導ができる	有効

回答ランク	補足説明
R0	
R1	資格等を保有しているが経験がない場合を含む
R2	プロジェクト等を通して経験を積んだものを含む
R3	
R4	

更新 戻る

「更新」をクリックすると、画面で設定した内容でデータが更新されます。

注意

現在使用中の回答ランクは、有効/無効の設定変更をすることはできません。

タスクと回答ランクパターン設定

タスクと回答ランクパターンの紐付け設定を行います。

マスタ管理メニューの「タスクと回答ランクパターン設定」をクリックすると、次のような画面が表示され、タスクと回答ランクパターンの紐付けを設定することができます。

タスクと回答ランクパターン設定		
使用する回答ランクパターンを選択してください		
<input type="button" value="更新"/>		
タスク分類		
事業戦略策定	事業環境の分析	タスク評価項目 ▼
	事業戦略の策定	タスク評価項目 ▼
	事業戦略実行体制の確立	タスク評価項目 ▼
事業戦略把握・策定支援	要求(構想)の確認	タスク評価項目 ▼
	新ビジネスモデルへの提言	タスク評価項目 ▼
	事業戦略の実現シナリオへの提言	タスク評価項目 ▼
IT製品・サービス戦略策定	市場動向の調査・分析・予測	タスク評価項目 ▼
	IT製品・サービス戦略の策定	タスク評価項目 ▼
IT戦略策定・実行推進	基本方針の策定	タスク評価項目 ▼
	IT化計画の策定	タスク評価項目 ▼
	IT戦略実行マネジメント	タスク評価項目 ▼

「更新」 ボタンをクリックすると、入力した内容でタスクと回答ランクパターンの紐付け情報が更新されます。

スキルディクショナリ編集

スキルの編集を行います。

マスタ管理メニューの「スキルディクショナリ編集」をクリックすると、次のような画面が表示され、スキル項目を編集することができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

スキルカテゴリ編集

・編集を行うスキルカテゴリ、スキル分類を選択してください

スキルカテゴリ	スキル分類	スキル項目
メソドロジー	〈戦略〉 市場機会の評価と選定	◆(50)ビジネス環境分析手法
		◆(32)ビジネス戦略と目標・評価
		◆(13)業界動向把握の手法
		◆(9)経営管理システム
		◆(35)経営戦略手法
		◆(15)最新技術動向把握の手法
	〈戦略〉 マーケティング	◆(24)市場調査手法
		◆(22)ブランド・製品戦略手法
		◆(38)マーケットコミュニケーション戦略手法
		◆(49)マーケティングマネジメント手法
		◆(9)マーケティング分析手法
		◆(14)製品戦略手法
〈戦略〉 製品・サービス戦略	◆(32)サービス戦略手法	
	◆(6)ITSM戦略手法	
	◆(7)データセンタ戦略手法	

スキルカテゴリ	スキル分類	スキル項目
		◆(22)労働関連・取引関連法規
		◆(70)標準化関連

◆ スキルカテゴリ編集

順序	スキルカテゴリ名称	有効／無効
100001	メソドロジー	有効▼
100002	テクノロジー	有効▼
100003	関連知識	有効▼

◆ スキルカテゴリ追加

スキルカテゴリ名称

スキルカテゴリを更新する場合、「順序」、「スキルカテゴリ名称」、「有効／無効」を変更し、「スキルカテゴリ更新」をクリックします。

スキルカテゴリを追加する場合、「スキルカテゴリ名称」に入力し、「スキルカテゴリ追加」をクリックします。

スキル分類の編集を行う場合、「スキルカテゴリ」のリンクをクリックします。

スキル項目の編集を行う場合、「スキル項目」のリンクをクリックします。

「スキルカテゴリ」リンクをクリックすると、次のような画面が表示され、スキルカテゴリの編集を行うことができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

【メソドロジ】スキル分類 編集

・スキル分類 を編集してください

[スキル一覧に戻る](#)

◆ **スキル分類 編集**

順序	スキル分類 名称	有効／無効
110001	《戦略》 市場機会の評価と選定	有効 ▼
110002	《戦略》 マーケティング	有効 ▼
110003	《戦略》 製品・サービス戦略	有効 ▼
110004	《戦略》 販売戦略	有効 ▼
110005	《戦略》 製品・サービス開発戦略	有効 ▼
110006	《戦略》 システム戦略立案手法	有効 ▼
110007	《戦略》 コンサルティング手法	有効 ▼
110008	《戦略》 業務動向把握手法	有効 ▼
110009	《企画》 システム企画立案手法	有効 ▼
110010	《企画》 セールス事務管理手法	有効 ▼
110011	《企画》 要求分析手法	有効 ▼
110012	《企画》 非機能要件設計手法	有効 ▼
110013	《実装》 アーキテクチャ設計手法	有効 ▼
110014	《実装》 ソフトウェアエンジニアリング手法	有効 ▼

110032	《支援活動》 人材育成・教育・研修	有効 ▼
110033	《支援活動》 情報セキュリティ	有効 ▼

◆ **スキル分類 追加**

スキル分類 名称

スキル分類を更新する場合、「順序」、「スキル分類名称」、「有効／無効」を変更し、「スキル分類更新」をクリックします。

スキル分類を追加する場合、「スキル分類名称」に入力し、「スキル分類追加」をクリックします。

「スキル一覧に戻る」をクリックすると、スキルディクショナリー一覧画面に戻ります。

「スキル項目」リンクをクリックすると、次のような画面が表示され、スキル項目の編集を行うことができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

【メソドログ - (戦略) 市場機会の評価と選定】スキル項目 編集

・スキル項目 を編集してください

[スキル一覧に戻る](#)

◆ スキル項目 編集

順序	スキル項目 名称	有効/無効	リンク
120001	ビジネス環境分析手法	有効	知識項目編集
120002	ビジネス戦略と目標・評価	有効	知識項目編集
120003	業界動向把握の手法	有効	知識項目編集
120004	経営管理システム	有効	知識項目編集
120005	経営戦略手法	有効	知識項目編集
120006	最新技術動向把握の手法	有効	知識項目編集
120007	市場調査手法	有効	知識項目編集

[スキル項目 更新](#)

◆ スキル項目 追加

スキル項目 名称

[スキル項目 追加](#)

スキル項目を更新する場合、「順序」、「スキル項目名称」、「有効/無効」を変更し、「スキル項目更新」をクリックします。

スキル項目を追加する場合、「スキル項目名称」に入力し、「スキル項目追加」をクリックします。

「スキル一覧に戻る」をクリックすると、スキルディクショナリー一覧画面に戻ります。

知識項目を編集する場合、「知識項目編集」をクリックします。

「知識項目編集」リンクをクリックすると、次のような画面が表示され、知識項目の編集を行うことができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

【メソドロジー（戦略） 市場機会の評価と選定－ビジネス環境分析手法】知識項目編集

・知識項目を編集してください

[スキル項目に戻る](#)

◆ 知識項目編集

順序	知識項目名称	有効／無効
100001	ニーズ&ウオントの把握	有効▼
100002	ニーズの分析と優先順位付け	有効▼
100003	マーケティング環境分析	有効▼
100004	マーケティング戦略の長所と短所	有効▼
100005	モデル(待ち行列モデル、販売反応モデル等)	有効▼
100006	ユーザーニーズの把握	有効▼
100007	価格感受性	有効▼
100008	概念	有効▼
100009	環境要因の分析	有効▼
100010	技術的環境	有効▼
100011	競合の戦略の分析	有効▼
100012	経済環境	有効▼
100013	現状課題の調査と分析	有効▼

100049	法的環境	有効▼
100050	優先順位の選定	有効▼

[知識項目更新](#)

◆ 知識項目追加

知識項目名称

[知識項目追加](#)

知識項目を更新する場合、「順序」、「知識項目名称」、「有効／無効」を変更し、「知識項目更新」をクリックします。

知識項目を追加する場合、「知識項目名称」に入力し、「知識項目追加」をクリックします。

「スキル項目に戻る」をクリックすると、スキル項目編集画面に戻ります。

タスクとスキルの紐付編集

タスクとスキルの紐付けを行います。

マスタ管理メニューの「タスクとスキルの紐付編集」をクリックすると、次のような画面が表示され、タスクを選択することができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

タスクとスキルの紐付編集

・タスクを選択して下さい

タスク		
事業戦略策定	事業環境の分析	経営方針の確認
		外部環境の分析
		内部環境の分析
	事業戦略の策定	基本構想の策定
		アクションプランの策定
		売上計画の策定
		費用計画の策定
		利益計画の策定
		資金計画の策定
	事業戦略実行体制の確立	実現可能性の検証
		実施準備

「タスク」リンクをクリックすると、次のような画面が表示され、スキルとの紐付けを行うことができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

タスクとスキルの紐付編集

・タスクとスキルの紐付けを修正してください

タスク

事業戦略策定 事業環境の分析 経営方針の確認

設定済みスキル項目	チェックしたスキル項目を外す	スキルディクショナリ
		スキル項目
<input type="checkbox"/> メトロロジ 〈戦略〉 市場機会の評価と選定 ビジネス戦略と目標・評価		スキルカテゴリ選択: メトロロジ
<input type="checkbox"/> メトロロジ 〈戦略〉 市場機会の評価と選定 経営戦略手法		スキル分類選択: 〈戦略〉 市場機会の評価と選定
<input type="checkbox"/> 関連知識 企業活動 経営・組織論		<input type="checkbox"/> ビジネス環境分析手法
<input type="checkbox"/> 関連知識 企業活動 OR・IE		<input checked="" type="checkbox"/> ビジネス戦略と目標・評価
		<input type="checkbox"/> 業界動向把握の手法
		<input type="checkbox"/> 経営管理システム
		<input checked="" type="checkbox"/> 経営戦略手法
		<input type="checkbox"/> 最新技術動向把握の手法
		<input type="checkbox"/> 市場調査手法

右側のスキルディクショナリから、スキルカテゴリ、スキル分類を選択すると、スキル項目の一覧が表示されます。

スキル項目一覧のうち、タスクと紐付けるスキル項目にチェックを入れて「←」をクリックすることで設定済みスキルに設定することができます。

タスクとの紐付けを解除するスキルがある場合、左側の設定済みスキルに登録されているスキルをチェックし、「チェックしたスキルを外す」をクリックすると外れます。

紐付けの設定が完了したら、「保存」ボタンをクリックします。取り消しの場合は「キャンセル」をクリックします。

研修情報編集

研修情報の編集を行います。

マスタ管理メニューの「研修情報編集」をクリックすると、次のような画面が表示され、研修情報の検索を行うことができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

◆研修検索

研修主管
研修カテゴリ
研修ID
研修コース名

新規研修登録

*完全一致検索

*中間一致検索

研修検索

研修情報を追加する場合、「新規研修登録」ボタンをクリックします。

登録されている研修情報を検索する場合、「研修検索」ボタンをクリックします。

検索には、「研修主管」「研修カテゴリ」「研修ID」「研修コース名」で絞り込み検索を行うことができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

◆研修検索

研修主管
研修カテゴリ
研修ID
研修コース名

新規研修登録

*完全一致検索

*中間一致検索

研修検索

◆研修選択

2件ヒットしました

研修ID	研修主管	研修カテゴリ	研修コース名	研修日数	スキル紐付	操作
0002	社外セミナー	マーケティング・ビジネス企画	マーケット調査02	5.0	★	<div>編集</div> <div>削除</div> <div>スキル紐付</div>
0001	全社施策	営業	企業研修01	3.0	★	<div>編集</div> <div>削除</div> <div>スキル紐付</div>

編集する場合、検索結果の結果の「編集」ボタンをクリックします。

削除する場合、検索結果の結果の「削除」ボタンをクリックします。

研修とスキルを紐付けする場合、検索結果の結果の「スキル紐付け」ボタンをクリックします。

「新規研修登録」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、研修情報の新規登録を行うことができます。

研修情報編集	
・研修情報を登録してください	
研修ID	<input type="text"/> (必須入力)
研修主管	社外セミナー▼
研修カテゴリ	キャリア開発▼
研修コース名	<input type="text"/> (必須入力)
研修日数	<input type="text"/> 日 (必須入力)
研修場所	<input type="text"/> (必須入力)
研修受講可能期間	<input type="text"/> ~ <input type="text"/> 開始日は必須入力(YYYY/MM/DD)
有効/無効	有効▼
スキル紐付	<div>スキル項目</div> <div>登録されていません</div> <div>スキル紐付</div>
<div>保存</div> <div>キャンセル</div>	

「研修ID」は任意の文字列です。

「研修主管」「研修カテゴリ」は、該当するものを選択します。

「研修コース名」「研修場所」は文字列で入力します。

「研修日数」は数値で入力します。

「研修受講可能期間」は日付形式で入力します。

スキルとの紐付けを行う場合、「スキル紐付け」をクリックします。

登録を行う場合、「保存」をクリックします。

キャンセルする場合、「キャンセル」をクリックします。

「スキル紐付け」をクリックすると、次のような画面が表示され、スキルとの紐付けを行うことができます。

マスタ管理メニューに戻る

研修情報編集

・研修とスキルの紐付けを修正してください

保存 キャンセル

研修主管 研修カテゴリ 研修名称
社外セミナー キャリア開発 研修01

設定済みスキル項目 チェックしたスキル項目を外す

スキル項目
登録されていません

スキルディクショナリ

スキルカテゴリ選択： ビジネス

スキル分類選択： （戦略）市場機会の評価と選定

☐ ビジネス環境分析手法

☐ ビジネス戦略と目標・評価

☐ 業界動向把握の手法

☐ 経営管理システム

☐ 経営戦略手法

☐ 最新技術動向把握の手法

☐ 市場調査手法

←

右側のスキルディクショナリから、スキルカテゴリ、スキル分類を選択すると、スキル項目の一覧が表示されます。

スキル項目一覧のうち、タスクと紐付けるスキル項目にチェックを入れて「←」をクリックすることで設定済みスキルに設定することができます。

タスクとの紐付けを解除する場合、左側の設定済みスキルに登録されているスキルをチェックし、「チェックしたスキルを外す」をクリックすると外れます。

紐付けの設定が完了したら、「保存」ボタンをクリックします。取り消しの場合は「キャンセル」をクリックします。

「編集」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、研修情報の編集を行うことができます。

研修情報編集		
・研修情報を変更してください		
研修ID	0002	
研修主管	社外セミナー▼	
研修カテゴリ	マーケティング・ビジネス企画▼	
研修コース名	マーケット調査02	(必須入力)
研修日数	5.0 日	(必須入力)
研修場所	会議室C	(必須入力)
研修受講可能期間	2015/01/01 ~ 2016/01/01 開始日は必須入力(YYYY/MM/DD)	
有効/無効	有効▼	
スキル紐付	スキル項目	
	関連知識	企業活動 経営・組織論
	関連知識	企業活動 会計・財務
	関連知識	企業活動 技術者の社会的責任と倫理
	関連知識	企業活動 情報セキュリティ監査
	メソッド	（戦略）市場機会の評価と選定 ビジネス環境分析手法
	メソッド	（戦略）市場機会の評価と選定 ビジネス戦略と目標・評価
	メソッド	（戦略）市場機会の評価と選定 業界動向把握の手法
	メソッド	（戦略）市場機会の評価と選定 経営管理システム
	メソッド	（戦略）市場機会の評価と選定 経営戦略手法
	メソッド	（戦略）市場機会の評価と選定 最新技術動向把握の手法
	メソッド	（戦略）市場機会の評価と選定 市場調査手法
	スキル紐付	
<div>保存</div> <div>キャンセル</div>		

「研修ID」以外の項目は、変更することができます。

フレームワーク設定

フレームワークタイトル設定

フレームワーク情報の設定を行います。

マスタ管理メニューの「フレームワーク設定」をクリックすると、次のような画面が表示され、フレームワークタイトル情報の設定をすることができます。

フレームワーク設定

・フレームワークを選択してください

表示順	フレームワーク	有効/無効	認定処理	操作
0	ITSSフレームワーク	無効	閲覧可能な場合のみ実施	
1	タスク単位フレームワーク	有効	必ず実施	
1	カスタムフレーム	無効	閲覧可能な場合のみ実施	編集
2	OCSFフレームワーク(UISS)	有効	閲覧可能な場合のみ実施	
3	OCSFフレームワーク(ETSS)	有効	閲覧可能な場合のみ実施	
4	OCSFフレームワーク(ITSS)	有効	閲覧可能な場合のみ実施	

更新

登録する
フレームワークタイトル情報

◆フレームワークタイトル追加

タイトル名 (必須入力)

タイトル略称 (必須入力)

最大レベル (必須入力) *Level 1~10

フレームワークタイトル追加

新規にフレームワークタイトルを登録する場合は「フレームワークタイトル追加」ボタンをクリックすると次のような画面が表示され、役割タイトルが登録されます。

フレームワーク設定

・フレームワークを選択してください

表示順	フレームワーク	有効/無効	認定処理	操作
0	ITSSフレームワーク	無効	閲覧可能な場合のみ実施	
1	タスク単位フレームワーク	有効	必ず実施	
1	カスタムフレーム	無効	閲覧可能な場合のみ実施	編集
2	OCSFフレームワーク(UISS)	有効	閲覧可能な場合のみ実施	
3	OCSFフレームワーク(ETSS)	有効	閲覧可能な場合のみ実施	
4	OCSFフレームワーク(ITSS)	有効	閲覧可能な場合のみ実施	
999	追加	有効	閲覧可能な場合のみ実施	編集

更新

◆フレームワークタイトル追加

タイトル名 追加 (必須入力)

タイトル略称 追加 (必須入力)

最大レベル 6 (必須入力) *Level 1~10

フレームワークタイトル追加

役割設定

フレームワーク選択画面で「編集」クリックで、次のような画面が表示され、該当フレームワークの各情報を設定することができます。

フレームワーク設定

・フレームワークを編集してください

タイトル名 <input type="text" value="追加"/>		役割呼称 <input type="text" value="役割"/>		最大レベル <input type="text" value="6"/>	
タイトル略称 <input type="text" value="追加"/>		専門分野呼称 <input type="text" value="専門分野"/>			

レベル概要登録

L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10
エントリ	エントリ	ミドル	ミドル	ハイ	ハイ				

役割			専門分野			レベル					
名称	順序	有効	名称	順序	有効	L1	L2	L3	L4	L5	L6
登録されていません											

登録する
役割情報

◆ **役割追加**

×
(必須入力)

◆ **専門分野追加**

役割名

専門分野名

(必須入力)

新規に役割を登録する場合は「役割追加」ボタンをクリックすると次のような画面が表示され、役割が登録されます。

専門分野設定

専門分野の設定を行います。

フレームワーク設定

・フレームワークを編集してください

タイトル名 <input type="text" value="追加"/>		役割呼称 <input type="text" value="職種"/>		最大レベル <input type="text" value="6"/>	
タイトル略称 <input type="text" value="追加"/>		専門分野呼称 <input type="text" value="専門分野"/>			
レベル概要登録					
L1	L2	L3	L4	L5	L6
エントリ	エントリ	ミドル	ミドル	ハイ	ハイ

役割			専門分野			レベル					
名称	順序	有効	名称	順序	有効	L1	L2	L3	L4	L5	L6
新規役割	1	有効									

追加された役割

◆役割追加

役割名 (必須入力)

◆専門分野追加

役割名
 専門分野名
(必須入力)

登録する役割専門分野情報

新規に専門分野を登録する場合は「専門分野追加」ボタンをクリックすると次のような画面が表示され、専門分野が登録されます。

フレームワーク情報・有効レベル設定

フレームワーク情報・有効レベルの設定を行います。

フレームワーク設定

・フレームワークを編集してください

タイトル名追加

役割呼称職種

最大レベル6

タイトル略称追加

専門分野呼称専門分野

レベル概要登録

L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10
エントリ	エントリ	ミドル	ミドル	ハイ	ハイ				

役割

専門分野

レベル

名称	順序	有効	名称	順序	有効	L1	L2	L3	L4	L5	L6
新規役割	1	有効	新規専門分野	1	有効	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

フレームワーク更新

戻る

◆役割追加

役割名

(必須入力)

役割追加

◆専門分野追加

役割名未選択

専門分野名

(必須入力)

専門分野追加

「フレームワーク更新」ボタンをクリックすると役割情報が更新されます。

備考

・レベルを有効にする場合は、有効にしたいレベルにチェックを入れ、「フレームワーク更新」ボタンをクリックします。

また、レベル概要登録リンクをクリックすると、次のような画面が表示され、レベル定義情報の登録が行えます、

フレームワーク設定

◆レベル定義編集

Level	レベル定義
Level 1	一部の知識や技術を有し、一部の業務に活用している
Level 2	一部の知識や技術を有し、一連の業務に活用している
Level 3	全般的な知識や技術を有し、独力で活用している
Level 4	全般的な知識や技術を有し、独力で活用、後進の育成をしている
Level 5	社内で専門家として、認知されている

更新 戻る

「更新」をクリックすると、画面で設定した内容でデータが更新されます。

注意点

フレームワーク更新時にパラメータ数のチェックを行います。入力データが多い場合にはダイアログが表示され更新処理は中止されます。

フレームワークコピー

フレームワークコピー

既存のフレームワークをコピーして、新たなフレームワークを作成します。

マスタ管理メニューの「フレームワークコピー」をクリックすると、次のような画面が表示され、コピー元のフレームワーク、作成するフレームワークのタイトル、タイトル略称を設定することができます。

フレームワークコピー

- ・コピーするフレームワークを選択してください
- ・レベル判定結果はコピーされませんので、コピー後にフレームワーク再認定を実施してください

◆ フレームワークタイトル追加

コピー元フレームワーク選択 テストフレームワーク ▼

タイトル名 (必須入力)

タイトル略称 (必須入力)

フレームワーク作成

備考

- ・標準搭載のフレームワークを条件編集する場合は、本機能で作成したフレームワークに対して実施してください。
- ・レベル判定結果はコピーされませんので、コピー後は、必ずフレームワーク再認定を実施してください。
- ・フレームワークが多くなると、システムのレスポンスが悪化する可能性があるため、ご注意ください。

フレームワーク閲覧設定

フレームワーク閲覧設定

フレームワーク表示設定を行います。

マスタ管理メニューの「フレームワーク閲覧設定」をクリックすると、次のような画面が表示され、フレームワークのユーザー権限毎の閲覧可能・不可、表示マネージメントレベル番号の条件を設定することができます。

フレームワーク閲覧設定

・各フレームワークに対する閲覧権限を設定します

◆フレームワーク情報

フレームワーク	ユーザー区分	閲覧可能／不可	マネージメントレベル番号	閲覧可能部門
キャリアフレームワーク	Manager	閲覧可能 ▼	0 以上	指定なし
	一般User	閲覧可能 ▼	0 以上	指定なし

閲覧設定

登録する
フレームワークタイトル情報

各フレームワークのユーザー区分に閲覧可能部門を設定したい場合、権限リンクをクリックすると次のような画面が表示され閲覧部門権限を設定することができます。

フレームワーク閲覧設定（閲覧可能部門設定）

閲覧可能部門設定を行います。

フレームワーク閲覧設定画面の権限リンクをクリックすると、次のような画面が表示され、閲覧可能部門設定することができます。

フレームワーク閲覧設定【キャリアフレームワーク】

・閲覧可能部門を設定してください

◆ユーザ区分の閲覧設定

ユーザー区分	閲覧可能／不可	マネージメントレベル番号
一般User	閲覧可能	0以上

◆閲覧可能部門一覧

閲覧可能部門名	上位部門設定	下位部門設定	操作
A部門	上位部門も閲覧可能 ▼	下位部門も閲覧可能 ▼	削除

設定

◆ 閲覧可能部門追加

部門選択

本部選択 指定なし ▼

本部選択 未選択 ▼

閲覧可能部門追加

一覧に戻る

上位部門設定：設定を行うと設定を行った上位の部門に所属しているユーザーも閲覧可能となります。
下位部門設定：設定を行うと設定を行った下位の部門に所属しているユーザーも閲覧可能となります。

キャリアパス設定

キャリアパスの設定を行います。

マスタ管理メニューの「キャリアパス設定」をクリックすると、次のような画面が表示され、設定を行うフレームワークを選択することができます。

フレームワークキャリアパス設定

・設定するフレームワーク名を選択して下さい

◆フレームワーク選択 キャリアフレームワーク ▼

フレームワーク選択

「フレームワーク選択」ボタンをクリック、もしくはリストボックスを変更すると、次のような画面が表示され、選択したフレームワークのキャリアパスを設定することができます。

フレームワークキャリアパス設定

◆フレームワーク選択 キャリアフレームワーク ▼

◆キャリアパス新規登録 新規登録

◆キャリアパス編集 選択してください ▼ 編集 削除

削除する場合は削除するキャリアパスをリストボックスから選択し「削除」ボタンをクリックします

キャリアパス設定の「新規登録」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、キャリアパスを登録することができます。

フレームワークキャリアパス設定

◆フレームワーク選択

キャリアフレームワーク▼

◆キャリアパス新規登録

新規登録

◆キャリアパス編集

選択してください▼

編集

削除

新規キャリアパス名

役割	専門分野	エントリー Level1	アシスタント Level2	ミドル Level3	シニア Level4	エキスパート Level5	プロフェッショナル Level6
ストラテジックプランナー	-					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ソリューションセールス	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ビジネスコンサルタント	-				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
プロジェクトマネージャー	-				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ITアーキテクト	-				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
アプリケーションデザイナー	-		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
アプリケーションデベロッパー	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
インフラデザイナー	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ITサービスマネージャー	-				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ITスタッフ	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
役割	専門分野	Level1 エントリー	Level2 アシスタント	Level3 ミドル	Level4 シニア	Level5 エキスパート	Level6 プロフェッショナル

キャリアパス登録

「キャリアパス登録」ボタンをクリックすると、入力した内容でキャリアパスが登録されます。

編集したいキャリアパスを選択すると、次のような画面が表示され、選択したキャリアパスを閲覧することができます。

フレームワークキャリアパス設定

◆フレームワーク選択

キャリアフレームワーク

◆キャリアパス新規登録

新規登録

◆キャリアパス編集

プロジェクトマネジメント

編集

削除

キャリアパス名【プロジェクトマネジメント】

役割	専門分野	エントリー Level1	アシスタント Level2	ミドル Level3	シニア Level4	エキスパート Level5	プロフェッショナル Level6
ストラテジックプランナー	-						
ソリューションセールス	-						
ビジネスコンサルタント	-						
プロジェクトマネージャー	-						
ITアーキテクト	-						
アプリケーションデザイナー	-						
アプリケーションデベロッパー	-						
インフラデザイナー	-						
ITサービスマネージャー	-						
ITスタッフ	-						
役割	専門分野	Level1 エントリー	Level2 アシスタント	Level3 ミドル	Level4 シニア	Level5 エキスパート	Level6 プロフェッショナル

「編集」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、キャリアパスを編集することができます。

フレームワークキャリアパス設定

◆フレームワーク選択

キャリアフレームワーク

◆キャリアパス新規登録

新規登録

◆キャリアパス編集

プロジェクトマネジメント

編集

削除

キャリアパス名【プロジェクトマネジメント】

役割	専門分野	エントリー Level1	アシスタント Level2	ミドル Level3	シニア Level4	エキスパート Level5	プロフェッショナル Level6
ストラテジックプランナー	-						
ソリューションセールス	-						
ビジネスコンサルタント	-						
プロジェクトマネージャー	-						
ITアーキテクト	-						
アプリケーションデザイナー	-						
アプリケーションデベロッパー	-						
インフラデザイナー	-						
ITサービスマネージャー	-						
ITスタッフ	-						
役割	専門分野	Level1 エントリー	Level2 アシスタント	Level3 ミドル	Level4 シニア	Level5 エキスパート	Level6 プロフェッショナル

キャリアパス更新

「キャリアパス更新」ボタンをクリックすると、入力した内容でキャリアパスが更新されます。

フレームワーク再認定

フレームワーク条件の再認定を行います。

マスタ管理メニューの「フレームワーク再認定」をクリックすると、次のような画面が表示され、選択したフレームワーク条件を再認定することができます。

フレームワーク再認定

・指定フレームワークの全再認定を行います
・全社員の一括再認定ですので時間がかかります

・社員の方がSURVEY提出を行っている場合があります。
SURVEY提出機能を一旦オフにしてから再認定処理を行ってください

SURVEY提出機能
SURVEY提出機能は、**オフ**状態です **SURVEY提出機能切替**

フレームワーク選択
☒ 全てのフレームワークをチェック
☐ キャリアフレームワーク

再認定実行

一般ユーザーの
SURVEY提出機能を一
時的に非表示にするこ
とができます

「再認定実行」ボタンをクリックすると、選択したフレームワークの条件が再認定されます。

回答ランクパターン作成：タスク項目

タスク項目レベル判定条件に利用する回答ランクパターンの雛形の作成を行います。

マスタ管理メニューの「回答ランクパターン作成：タスク項目」をクリックすると、次のような画面が表示され、回答ランクパターンの編集が行えます。

タスク項目 回答ランクパターン設定

・設定を行う回答ランクパターンを選択してください
・使用されているパターンの削除は行えません

回答ランクパターン選択

ITSS回答ランクパターン(遂行能力)	編集不可
ITSS回答ランクパターン(要素技術)	編集不可
ITSS回答ランクパターン(ソフトウェア開発モデル)	編集不可
ITSS回答ランクパターン(プロジェクト管理技法)	編集不可
ITSS回答ランクパターン(業務・業界知識)	編集不可
UISS回答パターン	編集不可
UISSタスク回答パターン	編集不可

回答ランクパターン 編集 削除

更新

既存ランクパターンは編集できません。

◆新規回答ランクパターン作成

名称: (必須入力)

追加

名称に回答ランクパターン名を入力し、追加ボタンを押下することで、新たに回答ランクパターンを登録可能。

「編集」ボタンをクリックすると、選択した回答ランクパターンの条件設定画面に遷移します。

タスク項目 回答ランクパターン設定

・条件を設定する箇所を選択してください

選択回答ランクパターン
サンプル回答ランクパターン

比率設定へ 戻る

回答ランク \ Level	LV1	LV2	LV3	LV4	LV5	LV6	LV7	LV8	LV9	LV10
R4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
R3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
R2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
R1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

比率設定へ 戻る

条件として使用する箇所を選択する。
同一レベルにて複数チェックした場合、OR条件とする。

「比率設定」ボタンをクリックで、次のような画面に遷移し、各条件の比率（％）を設定することができます。

何%のスキルを、該当ランク条件として満たしている必要があるかを設定する。
設定は、5%刻みで5～100で設定可能

タスク項目 回答ランクパターン設定

・各ランクの回答比率を編集してください

選択回答ランクパターン
サンプル回答ランクパターン

更新 戻る

Level	LV1	LV2	LV3	LV4	LV5	LV6	LV7	LV8	LV9	LV10
4				30 %	40 %	50 %	60 %			
R3			30 %							
R2		30 %								
R1	30 %									

更新 戻る

回答ランクパターン設定：タスク項目

フレームワーク毎のタスク項目条件の設定を行います。

マスタ管理メニューの「回答ランクパターン設定：タスク項目」をクリックすると、次のような画面が表示され、設定を行うフレームワーク選択が行えます。

タスク項目条件設定

・設定を行うフレームワークを選択してください

旗 ステータス状況

設定済
未設定

フレームワーク選択	操作
ITSSフレームワーク	編集不可
キャリアフレームワーク	編集

標準搭載のフレームワークは編集できません。

「編集」ボタンをクリックすると、選択したフレームワークの条件設定画面に遷移します。

設定した内容にて実際のタスク項目条件を作成する。

タスク項目条件設定

・回答ランクパターンを選択してください

選択フレームワーク
キャリアフレームワーク

条件設定 戻る

スキル大分類（中分類の一階層上位）に対して、回答ランクパターンを設定する。

タスク分類	タスク項目	回答ランクパターン
事業戦略策定	事業環境の分析	回答ランクパターン
	事業戦略の策定	回答ランクパターン
事業戦略把握・策定支援	事業戦略実行体制の確立	回答ランクパターン
	要求(構想)の確認	
	新ビジネスモデルへの提言	
	事業戦略の実現シナリオへの提言	
IT製品・サービス戦略策定	市場動向の調査・分析・予測	
	IT製品・サービス戦略の策定	
IT戦略策定・実行推進	基本方針の策定	
	IT化計画の策定	

初期情報設定編集

システム初期情報を編集します。

マスタ管理メニューの「初期情報設定編集」をクリックすると、次のような画面が表示され、システム初期情報を設定することができます。

初期設定情報編集	
・初期情報を設定してください	
タイトル	<input type="text" value="サンプル環境"/> *ログイン画面上部に表示されるタイトルです
管理者メールアドレス	<input type="text"/> *ログイン画面下部に表示されるお問い合わせ先メールアドレスです
アナウンスヘッダー文言	<input type="text" value="管理者からのお知らせ"/> *アナウンス機能を使用したときのヘッダー部分の表示文言です *HTML表記が可能です
ログインパスワード文字数	<input type="text" value="4"/> (必須入力) *ログインパスワードの最小設定文字数です。 *設定文字数 1~10(推奨:4文字以上)
詳細設定	表示名称: <input type="text" value="詳細項目"/> (必須入力)
	ボタン名称: <input type="text" value="詳細"/> (必須入力)
更新旗設定	<input type="radio"/> 回答として使用 <input checked="" type="radio"/> 参照情報として使用 <input type="radio"/> 使用しない
マネージャ閲覧権限	<input checked="" type="radio"/> 最新更新分類に旗を立てる <input type="radio"/> 設定した分類に旗を立てる
社員検索条件	<input type="radio"/> 全部門閲覧可能
	<input checked="" type="radio"/> 自部門のみ閲覧可能
<div>初期設定情報更新</div>	

初期情報を更新するため、更新後にログアウト処理を行います。

「初期設定情報更新」ボタンをクリックすると、その内容で設定更新されます。

SURVEY管理

マスタ管理メニューの「SURVEY管理」をクリックすると、次のような画面が表示され、SURVEY情報の設定を行います。

SURVEY管理

・SURVEY情報を編集してください

◆SURVEY情報一覧

提出開始日	提出終了日	備考	現在有効	操作
2010/01/01	2010/08/31	2010test	<input checked="" type="checkbox"/>	状況一覧
2009/01/01	2009/01/01	2009test	<input type="checkbox"/>	状況一覧

◆SURVEY情報追加

提出開始日

(YYYY/MM/DD) (必須入力)

提出終了日

(YYYY/MM/DD) (必須入力)

備考

有効／無効 ▼

「SURVEY情報更新」ボタンをクリックすると、入力した内容でSURVEY情報が更新されます。「SURVEY情報追加」ボタンをクリックすると、入力した内容でSURVEY情報が登録されます。

SURVEY情報設定 提出ステータス一覧画面

SURVEY提出状況の閲覧を行います。

SURVEY情報設定画面で「結果一覧」をクリックすると、次のような画面が表示され、SURVEY提出状況を閲覧することができます。

SURVEY提出状況閲覧

☒ 提出済ユーザーを表示 再表示

◆SURVEY提出状況

134名ヒットしました
1～20 人目 次→

社員番号	社員名	ステータス	SURVEY提出日
100	サンプルユーザー_100		
101	サンプルユーザー_101		
102	サンプルユーザー_102		
103	サンプルユーザー_103		
104	サンプルユーザー_104		
105	サンプルユーザー_105		
106	サンプルユーザー_106		
107	サンプルユーザー_107		
108	サンプルユーザー_108		
109	サンプルユーザー_109		
110	サンプルユーザー_110	設定中	
111	サンプルユーザー_111		
112	サンプルユーザー_112	SURVEY提出済	2010/05/05
113	サンプルユーザー_113		
114	サンプルユーザー_114		
115	サンプルユーザー_115		
116	サンプルユーザー_116		
117	サンプルユーザー_117		
118	サンプルユーザー_118		
119	サンプルユーザー_119		

戻る

空欄：未提出の状態です。
SURVEY提出済：SURVEY提出済の状態です。
設定中：タスクを登録中の状態です。

提出済みのユーザーは「提出済みユーザーを表示チェックボックス」をチェックし、「再表示」ボタンをクリックすると確認することができます。

なおステータスの表示はSURVEY提出期間内に提出されたユーザーのみとなります。期間外に提出された場合は、ステータスの更新は行われません。

アナウンス編集

アナウンス設定

アナウンスの設定を行います。

マスタ管理メニューの「アナウンス編集」をクリックすると、次のような画面が表示され、アナウンスを登録・編集することができます。

アナウンス編集

・確定を行わなければアナウンスが実際の画面に表示されません
・新規アナウンスのプレビューは、追加後にプレビューを行ってください

確定 更新

No	掲載内容 *HTMLタグ表記が可能です。	掲載開始日	掲載終了日	掲載箇所	掲載権限	有効/無効	操作
1	 ログイン画面へのメッセージ ログイン後は、必ずパスワードを変更してください			管理者	<input checked="" type="checkbox"/>	有効	削除
2	 メニュー画面へのメッセージ ログイン後は、必ずパスワードを変更してください			一般	<input checked="" type="checkbox"/>	有効	削除

登録する
アナウンス情報

確定 更新

◆アナウンス情報追加

掲載開始日 (YYYY/MM/DD) (必須入力)

掲載終了日 (YYYY/MM/DD)

掲載箇所 (必須入力) ログイン画面

掲載権限

管理者 ☐

マネージャー ☐

一般 ☐

有効/無効 有効

掲載内容 (必須入力)

*HTMLタグ表記が可能です。

アナウンス情報追加

プレビュー表示

アナウンスを登録する場合は、アナウンス情報を登録後（掲載期間、表示箇所、表示権限、有効/無効）「アナウンス新規登録」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、アナウンス情報が登録されます。

※確定を行わなければアナウンスが実際の画面に反映されません。

アナウンスプレビュー表示

設定中のアナウンスのプレビュー表示を行います。

アナウンス編集

・アナウンス情報を登録しました

・確定を行わなければアナウンスが実際の画面に表示されません
・新規アナウンスのプレビューは、追加後にプレビューを行なってください

確定 更新

No	掲載内容 ※HTMLタグ表記が可能です。	掲載開始日	掲載終了日	掲載箇所	掲載権限	有効/無効	操作
1	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 40px;">
 メニュー画面へのメッセージ </div>	2010/01/01	2010/04/01	ログイン画面	管理者 <input checked="" type="checkbox"/> マネージャー <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/>	有効	削除
2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 40px;">
 ログイン画面へのメッセージ
 ログイン後は、必ずパスワードを変更してください </div>	2008/12/03		ログイン画面	管理者 <input checked="" type="checkbox"/> マネージャー <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input checked="" type="checkbox"/>	有効	削除
3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 40px;">
 メニュー画面へのメッセージ
 ログイン後は、必ずパスワードを変更してください </div>	2008/12/03		メニュー画面	管理者 <input checked="" type="checkbox"/> マネージャー <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input checked="" type="checkbox"/>	有効	削除

確定 更新

◆アナウンス情報追加

掲載開始日 (YYYY/MM/DD) (必須入力)

掲載終了日 (YYYY/MM/DD)

掲載箇所 (必須入力) ログイン画面

掲載権限

管理者 ☐

マネージャー ☐

一般 ☐

有効/無効 有効

掲載内容 (必須入力)

※HTMLタグ表記が可能です。

アナウンス情報追加

プレビュー表示

「プレビュー表示」ボタンをクリックすると次のような画面が表示され、設定状況での画面プレビューを閲覧することが行えます。

ログイン画面プレビュー

表示条件の設定

・更新確定を行なわなければデフォルトが表示されません

プレビュー情報

掲載権限	一般
掲載箇所	ログイン画面
掲載日時	2010/05/07

サンプル環境

Standard Skills Inventory for iCD LOGIN

管理者からのお知らせ

ログイン画面へのメッセージ
ログイン後は、必ずパスワードを変更してください

企業パスワード

ユーザID

パスワード

[管理者用システム・・・こちらへ](#)
[Manager用システム・・・こちらへ](#)

パスワードは大文字小文字が区別されます

「再表示」をクリックすると、表示条件設定で設定した内容で、再表示されます。

各種CSV出力

CSVファイルの出力を行います。

※本機能は、デフォルトOFFになっています。

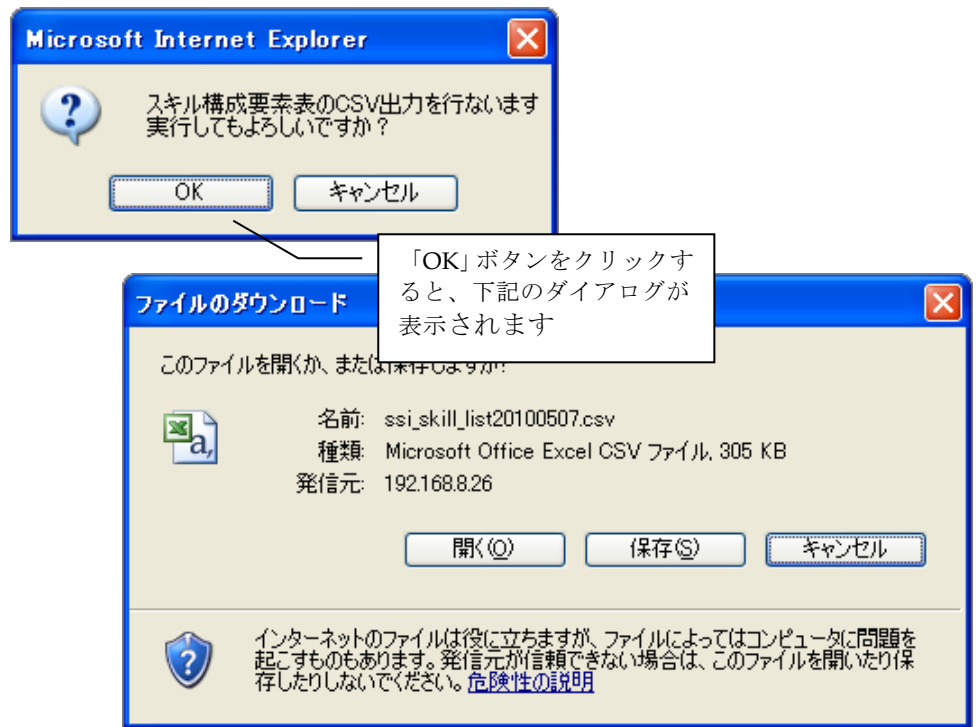
メニューの「その他」→「各種CSV出力」をクリックすると、次のような画面が表示され、CSVファイルを出力することができます。

CSV出力

スキル関連

- ◆スキル構成要素表
- ◆スキル構成要素表<詳細スキル付>

出力する表をクリックすると、次のような確認ダイアログが表示されます。



ファイルを直接開く場合は「開く」ボタンをクリックします。ファイルを保存する場合は「保存」ボタンをクリックし、ファイルの出力先を指定します。出力を取り止める場合は「キャンセル」ボタンをクリックします。

使用方法

- MENU_MST.SAMPLE = '1'をセットしてください。

翻訳辞書編集

翻訳辞書情報の登録・変更を行います。

※本機能は、多言語機能ON時のみの機能になります。

マスタ管理メニューの「翻訳辞書編集」をクリックすると、次のような画面が表示され、翻訳辞書情報を検索することができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

翻訳辞書編集

・翻訳辞書情報を登録・編集します

翻訳辞書新規登録

◆翻訳辞書検索条件

無効項目を表示

☐ (無効項目を表示するときはチェックを入れてください)

入力区分

指定なし

翻訳済/未翻訳

指定なし

翻訳前表示名

翻訳前表示名検索条件

前方一致検索 ☒ 中間一致検索 ☐

備考

※前方一致検索

検索

「検索」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、翻訳辞書情報の一覧を閲覧することができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

翻訳辞書編集

・翻訳辞書情報を登録・編集します

翻訳辞書新規登録

◆翻訳辞書検索条件

無効項目を表示

☐ (無効項目を表示するときはチェックを入れてください)

入力区分

指定なし

翻訳済/未翻訳

未翻訳

翻訳前表示名

OCSFレベル

翻訳前表示名検索条件

前方一致検索 ☐ 中間一致検索 ☒

備考

※前方一致検索

検索

◆翻訳辞書情報

1件ヒットしました

翻訳前表示名	翻訳	最終変更履歴	最終登録者	操作
OCSFレベル	未翻訳	2012/12/26	システム管理者	変更 削除

新規に登録する場合は「翻訳辞書新規登録」ボタンをクリックします。内容を変更する場合は「変更」ボタン、削除する場合は「削除」ボタンをクリックします。

削除済みの翻訳辞書情報は「変更」ボタンのみ表示されます。

翻訳辞書編集の「翻訳辞書新規登録」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、翻訳辞書を新規登録することができます。

[マスタ管理メニューに戻る](#)

翻訳辞書編集

・翻訳辞書情報を登録してください

翻訳前表示名 (必須入力)

翻訳後表示名

備考

無効フラグ

有効 ☒

無効 ☐

翻訳辞書情報登録

一覧に戻る

翻訳辞書編集で「翻訳辞書情報登録」をクリックすると、入力した内容で翻訳辞書情報が登録されます。